

工 事 番 号	部 長	課 長	課長補佐	係 長	検 算 者	設 計 者
設計年度	令和 3 年度		下北方処理分区污水管新設工事（3-1工区） 仕様書 公共下水道事業 三原市南方一丁目			
施工月日	令和 年 月 日					
施工方法	請 負					
工事期間						
工 事 概 要			起 工 理 由			
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 路線延長（污水補助） L=146.0m 管体延長 管渠工（開削） φ 150 L=141.0m 付帯工 一式</li> <li>• 路線延長（污水単独） L=400.6m 管体延長 管渠工（開削） φ 150 L=387.8m 付帯工 一式</li> </ul>						

仕 様 書

# 特記仕様書

## 第1章 総則

### 第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市南方一丁目 公共下水道事業 下北方処理分区污水管新設工事(3-1 工区)に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
  - ・土木工事共通仕様書 令和3年8月 広島版  
広島県の調達情報のページ (<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>) - 「技術管理基準等」に掲載している。
  - ・下水道土木工事必携(案) 2014年度 公益社団法人日本下水道協会
  - ・下水道用設計指針と設計標準図 平成26年度改訂版 三原市
  - ・その他関連規格類

### 第2節 現場の管理

受注者は、工事現場内において、管理技術者、主任技術者(下請を含む。)に工事名、工期、顔写真、所属会社名及び証明印の入った名札を着用するものとする。

### 第3節 部分引渡し

建設工事契約約款第38条により、本工事の内、部分引渡しの必要が生じた場合は、当該部分の検査を受け部分引渡しを行うこと。

### 第4節 検査

土木工事共通仕様書(令和3年8月広島版)『第3編 1-1-8 技術検査』によるほか、三原市工事検査規程の定めるところによる。

### 第5節 情報共有システム(設計金額500万円以上が対象)

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報交換システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」(以下「ガイドライン」という。)に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。

広島県工事中情報共有システム  
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者(以下「サービス提供者」という。)との契約は、受注者が行い、利用

料を支払うものとする。

- 4 なお、工事完成時については、提出する必要がある工事成果品を電子納品すること。また、試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから、受注者は工事成果品1部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

#### 第6節 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、(公財)建設業福祉共済団、(一社)建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、(一社)全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

## 第2章 施工条件

### 第1節 工程

#### 1 地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査

調査項目	地下埋設物（水道管、ガス管、雨水管などの埋設物あり）
調査時期	工事施工前に試掘を行うこと。（支障物件が発見された場合は、監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）
移設時期	必要に応じて、別途協議するものとする。
提出書類	「試掘結果報告書」として、提出するものとする。また、提出部数については監督員の指示によるものとする。

### 第2節 用地

- 1 借地 あらかじめ近隣住民に借地する目的、作業内容を充分説明し、同意を得て借地すること。

### 第3節 公害対策

#### 1 事前・事後調査

調査区分	事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督員と協議の上調査すること。
調査時期	施工前・施工中・施工後（1ヶ月以内）

調査内容	柱，屋根，壁，基礎，建具等の傾斜，損傷状況
範囲	別途協議による。

#### 第4節 安全対策

##### 1 交通誘導員・保安要員

工事作業期間中の交通誘導員は，開削工事2（人／日）を見込んでいる。

#### 第5節 工事用道路

##### 1 一般道路

搬入経路 特に指定しない。

使用期間 工事施工期間

使用時間 8時30分～17時

工事中・後の処置 随時 清掃， 工事後 舗装欠損部補修（工事前・後の写真により監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）

#### 第6節 建設副産物

##### 1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

当該工事により発生する建設発生土は，公の関与する埋立地，建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。

また，搬出先として，運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって，正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

なお，工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により，建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は，発注者と受注者が協議するものとする。

##### 2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m<sup>2</sup>以上の面積で保管する場合には，保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また，届出事項を変更する場合は事前に変更届を，保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし，産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

## 第7節 仮設工

湧水等により、見込んでいる仮設工法が適さない場合や適用できない場合は、任意仮設についても設計変更することができる。

ただし、変更しようとする者は、見込んでいる仮設工法が適用できない根拠を文書等に示すとともに、適した仮設工法の仕様や構造計算書等を添付し、監督員と協議すること。

## 第8節 工事支障物件

### 1 地下・地上支障物

支障物件名	水道管
管理者	三原市水道部
位 置	協議による
移設時期	協議による

## 第9節 管内テレビカメラ調査

管内テレビカメラ調査については、下水道管路施設の点検・調査マニュアル（案）（平成25年6月社団法人日本下水道協会）を準拠し実施すること。

## 第10節 その他

### 1 工所用機資材の仮置き

場 所	指定しない
期 間	指定しない
保管方法	指定しない

## 第3章 設計金額

### 第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和3年8月広島版）『第1編 1-1-31 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

#### 第4章 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。  
また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。

なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

#### 第5章 工事損失等

本工事の施工に伴い、通常避けることのできない地盤沈下、振動等により建物等に損害等（以下「工事損失」という。）が発生した場合においては、次のとおりとする。

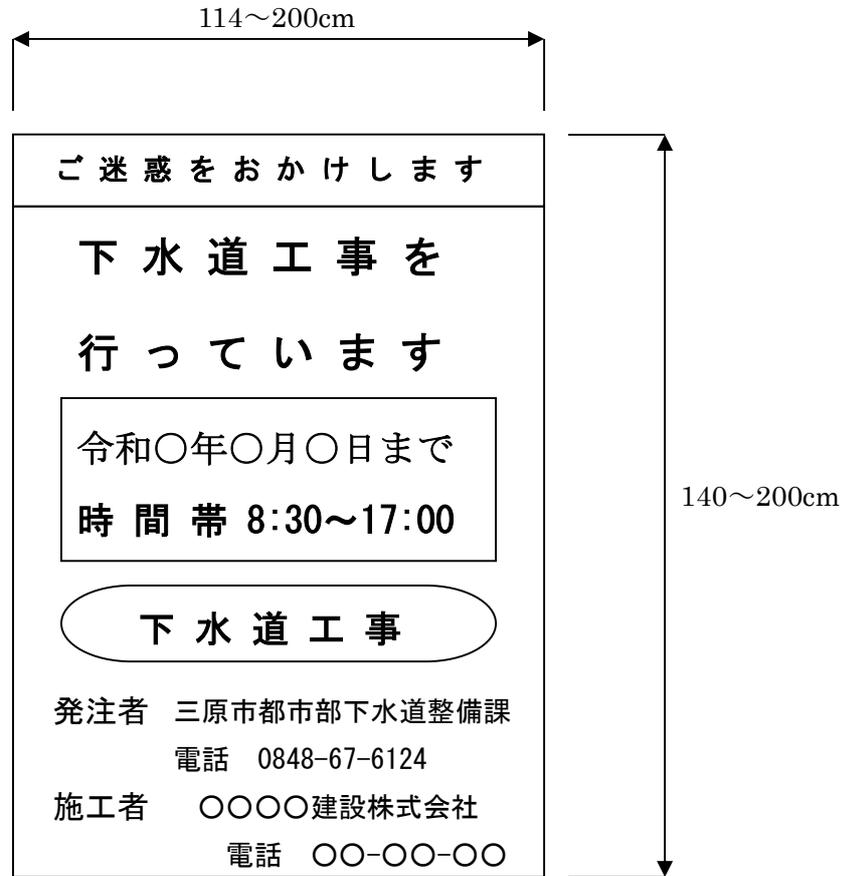
なお、工事損失に伴う補償費用は、設計で現場管理費に見込んでいる。

- |             |   |
|-------------|---|
| （1）原因調査     | 監督員と協力して行なうものとする。                             |
| （2）補償交渉     | 監督員と協力して処理解決に当るものとする。                         |
| （3）応急処置     | 監督員から応急処置を講じる必要があると指示された場合は、直ちに応急処置を講ずるものとする。 |
| （4）補償費用負担割合 | 発注者は、工事損失に伴う補償費用のうち、請負代金額の100分の1を超える額を負担する。   |

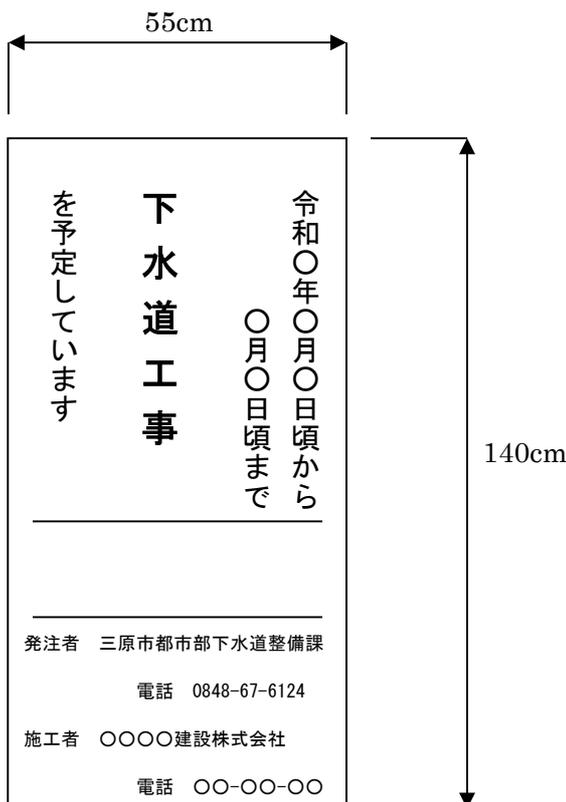
#### 第6章 その他

本工事内及び近接する地域住民、企業等には工事内容等を十分に周知・調整したうえで、苦情やトラブルのないよう施工に努めること。  
また、特記仕様書及び設計図書に明示していない事項、または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

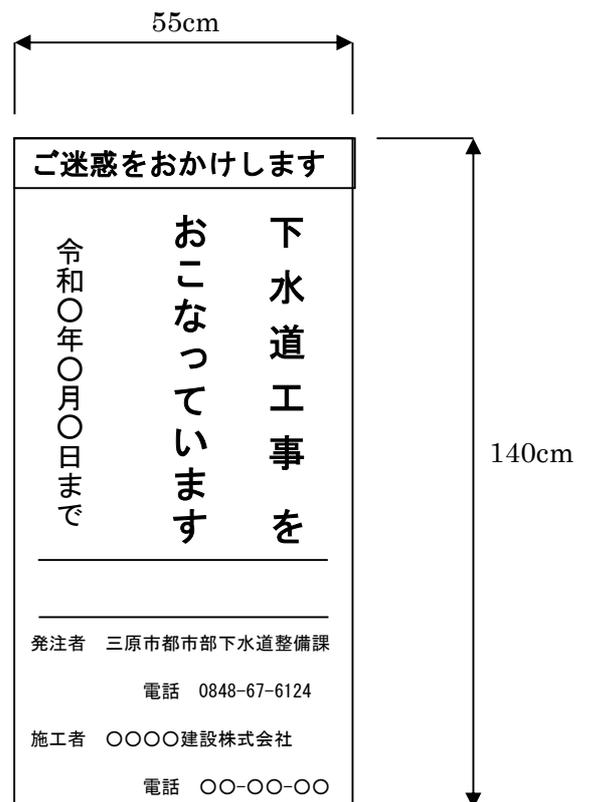
【工事標示板】



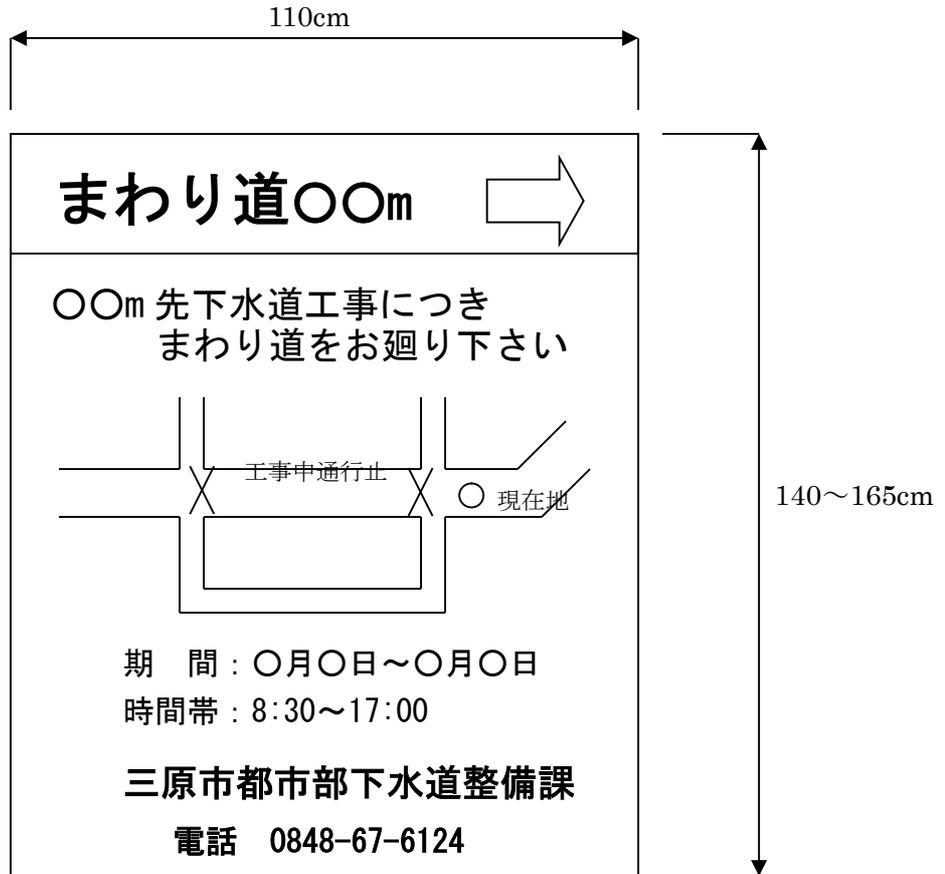
【工事情報看板】



【工事説明看板】



【まわり道案内表示板】



# 工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
管路施設(開削工法)【補助】		式	1	レベル1
管きょ工(開削)		式	1	レベル2
管路土工		式	1	レベル3
管路掘削		式	1	レベル4
管路埋戻(発生土)		式	1	レベル4
管路埋戻(再生砂)		式	1	レベル4
発生土処理		式	1	レベル4
管布設工		式	1	レベル3
硬質塩化ビニル管	VU 150	m	141.0	レベル4
埋設標識テープ		m	141.0	レベル4
管基礎工		式	1	レベル3
砂基礎	再生砂	m	141.0	レベル4
管路土留工		式	1	レベル3
軽量鋼矢板土留		式	1	レベル4
マンホール工		式	1	レベル2
組立マンホール工		式	1	レベル3
組立0号マンホール		箇所	3	レベル4

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
組立1号マンホール		箇所	3	レベル4
取付管およびます工		式	1	レベル2
管路土工		式	1	レベル3
管路掘削		式	1	レベル4
管路埋戻(発生土)		式	1	レベル4
管路埋戻(再生砂)		式	1	レベル4
発生土処理		式	1	レベル4
ます設置工		式	1	レベル3
ます(塩化ビニル製)		箇所	1	レベル4
取付管布設工		式	1	レベル3
取付管(硬質塩化ビニル管)		箇所	1	レベル4
付帯工		式	1	レベル2
舗装撤去工		式	1	レベル3
舗装版切断		m	415	レベル4
舗装版破碎(現況)		m2	1,208	レベル4
舗装版破碎(仮舗装)		m2	173	レベル4
殻運搬処理		m3	68	レベル4
舗装復旧工		式	1	レベル3

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
不陸整正		m2	1,207	レベル4
表層(車道・路肩部)		m2	1,257	レベル4
舗装仮復旧工		式	1	レベル3
下層路盤(車道・路肩部)		m2	123	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)		m2	123	レベル4
表層(車道・路肩部)		m2	173	レベル4
仮設工		式	1	レベル2
仮設工		式	1	レベル3
交通誘導員		式	1	レベル4
管路施設(開削工法)【単独】		式	1	レベル1
管きょ工(開削)		式	1	レベル2
管路土工		式	1	レベル3
管路掘削		式	1	レベル4
管路埋戻(発生土)		式	1	レベル4
管路埋戻(再生砂)		式	1	レベル4
発生土処理		式	1	レベル4
管布設工		式	1	レベル3
硬質塩化ビニル管	VU 150	m	387.8	レベル4

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
埋設標識テープ		m	387.8	レベル4
管基礎工		式	1	レベル3
砂基礎	再生砂	m	387.8	レベル4
管路土留工		式	1	レベル3
軽量鋼矢板土留		式	1	レベル4
マンホール工		式	1	レベル2
組立マンホール工		式	1	レベル3
組立0号マンホール		箇所	5	レベル4
組立1号マンホール		箇所	10	レベル4
内副管		箇所	4	レベル4
取付管およびます工		式	1	レベル2
管路土工		式	1	レベル3
管路掘削		式	1	レベル4
管路埋戻(発生土)		式	1	レベル4
管路埋戻(再生砂)		式	1	レベル4
発生土処理		式	1	レベル4
ます設置工		式	1	レベル3
ます(塩化ビニル製)		箇所	33	レベル4

# 工事数量総括表

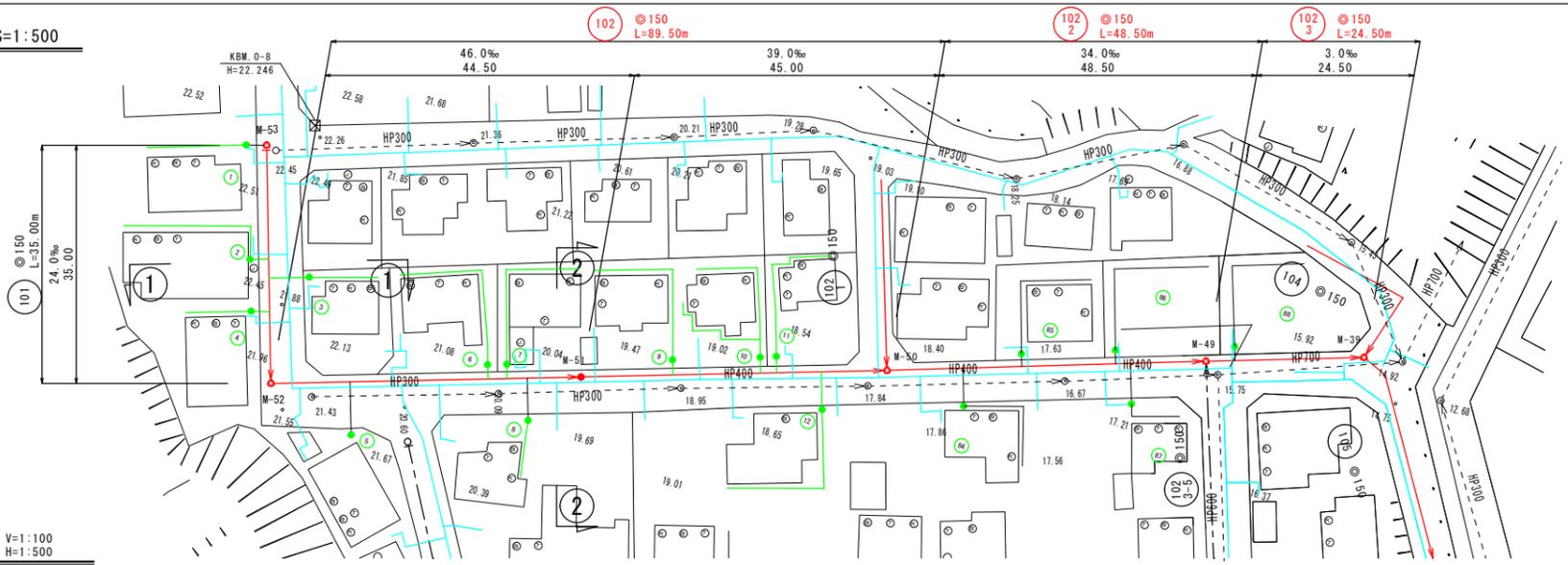
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
取付管布設工		式	1	レベル3
取付管(硬質塩化ビニル管)		箇所	33	レベル4
付帯工		式	1	レベル2
舗装撤去工		式	1	レベル3
舗装版切断		m	941	レベル4
舗装版破碎(現況)		m2	1,909	レベル4
舗装版破碎(仮舗装)		m2	406	レベル4
殻運搬処理		m3	108	レベル4
舗装復旧工		式	1	レベル3
不陸整正		m2	1,855	レベル4
表層(車道・路肩部)		m2	1,855	レベル4
舗装仮復旧工		式	1	レベル3
下層路盤(車道・路肩部)		m2	406	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)		m2	406	レベル4
表層(車道・路肩部)		m2	406	レベル4
仮設工		式	1	レベル2
仮設工		式	1	レベル3
交通誘導員		式	1	レベル4

# 工事数量総括表

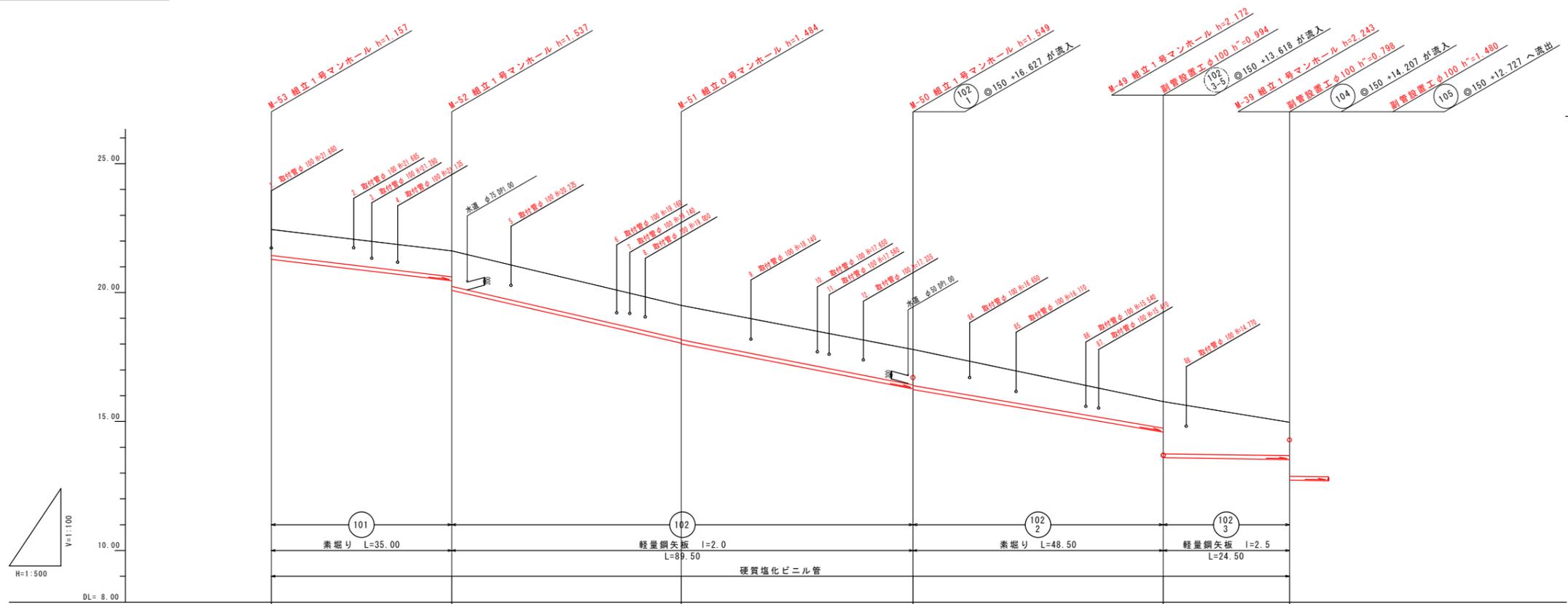
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
<b>** 直接工事費 **</b>				
運搬費				
運搬費		式	1	レベル2
運搬費		式	1	レベル3
仮設材運搬費		式	1	レベル4
技術管理費				
技術管理費		式	1	レベル2
技術管理費		式	1	レベル3
管内調査費		式	1	レベル4
共通仮設費率分				
<b>** 共通仮設費計 **</b>				
<b>** 純工事費 **</b>				
現場管理費				
<b>** 工事原価 **</b>				
一般管理費率分				
契約保証費				
一般管理費計				
<b>** 工事価格 **</b>				



平面図 S=1:500

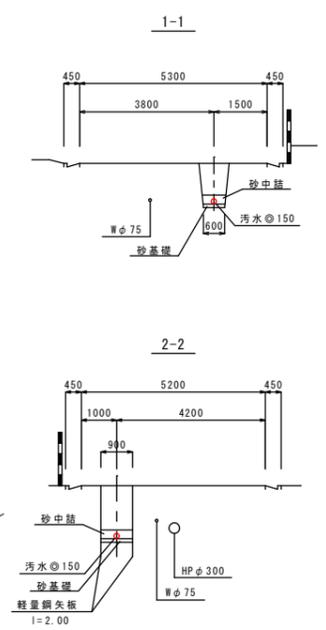


縦断図 V=1:100  
H=1:500

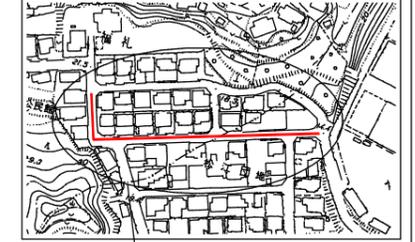


管径 (mm)	VU150		VU150		VU150		VU150	
勾配 (%)	24.0		46.0		39.0		34.0	
区間距離 (m)	35.00		44.50		45.00		48.50	
地盤高	22.45	21.62	19.50	17.79	15.77	14.97		
土被	1.00 (1.01)	1.01 1.38 (1.35)	1.31 1.33 (1.35)	1.37 1.39 (1.21)	1.02 2.02 (1.66)	1.29		
管底高	21.293	20.453 20.083	18.006 18.016	16.261 16.241	14.592 13.598	13.525		
掘削深	1.26 (1.27)	1.27 1.64 (1.61)	1.57 1.59 (1.62)	1.64 1.66 (1.48)	1.29 2.28 (1.92)	1.55		
追加距離	197.50	162.50	118.00	73.00	24.50	0.00		
区間距離	35.00	44.50	45.00	48.50	24.50	0.00		

横断図 S=1:100



施工位置図 S=1/2,500



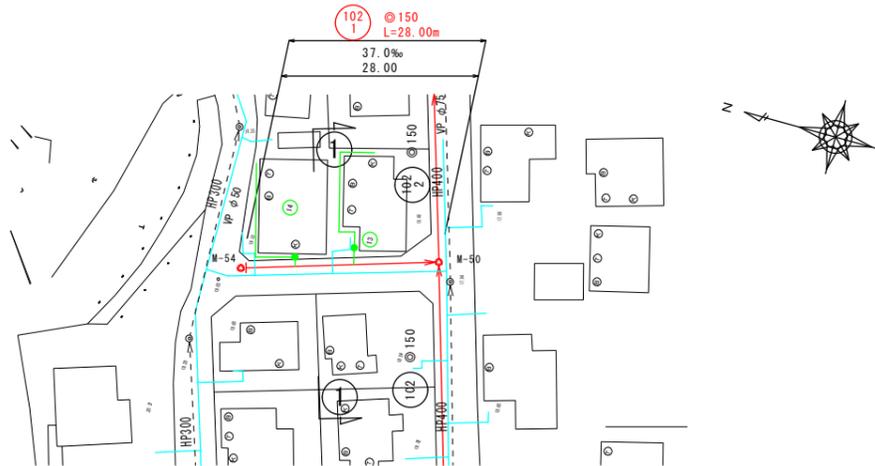
施工箇所

管番号	管径	マンホール番号	工法	延長
102-3	φ150	M-39 ~ M-49	開削・単独	24.50m
102-2	φ150	M-49 ~ M-50	開削・単独	48.50m
102	φ150	M-50 ~ M-51	開削・単独	45.00m
102	φ150	M-51 ~ M-52	開削・単独	44.50m
101	φ150	M-52 ~ M-53	開削・単独	35.00m
計				197.50m

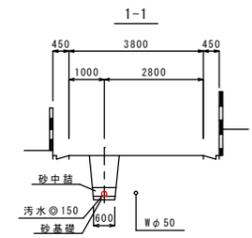
令和3年度 公共下水道事業 (汚水)

工事名	下北方処理分区分水新設工事 (3-1)		
工事場所	三原市	地内	
図面番号	縮尺	図示	
平面図・縦断図・横断図			
三原市			

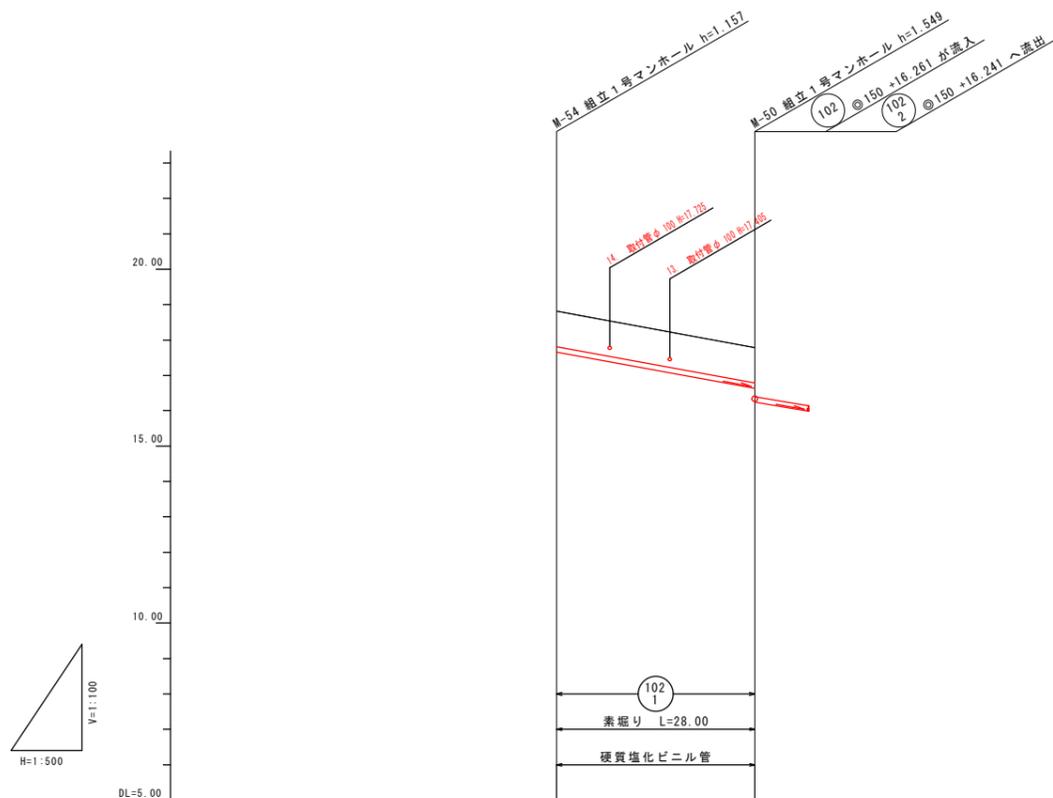
平面図 S=1:500



横断図 S=1:100



縦断図 V=1:100  
H=1:500



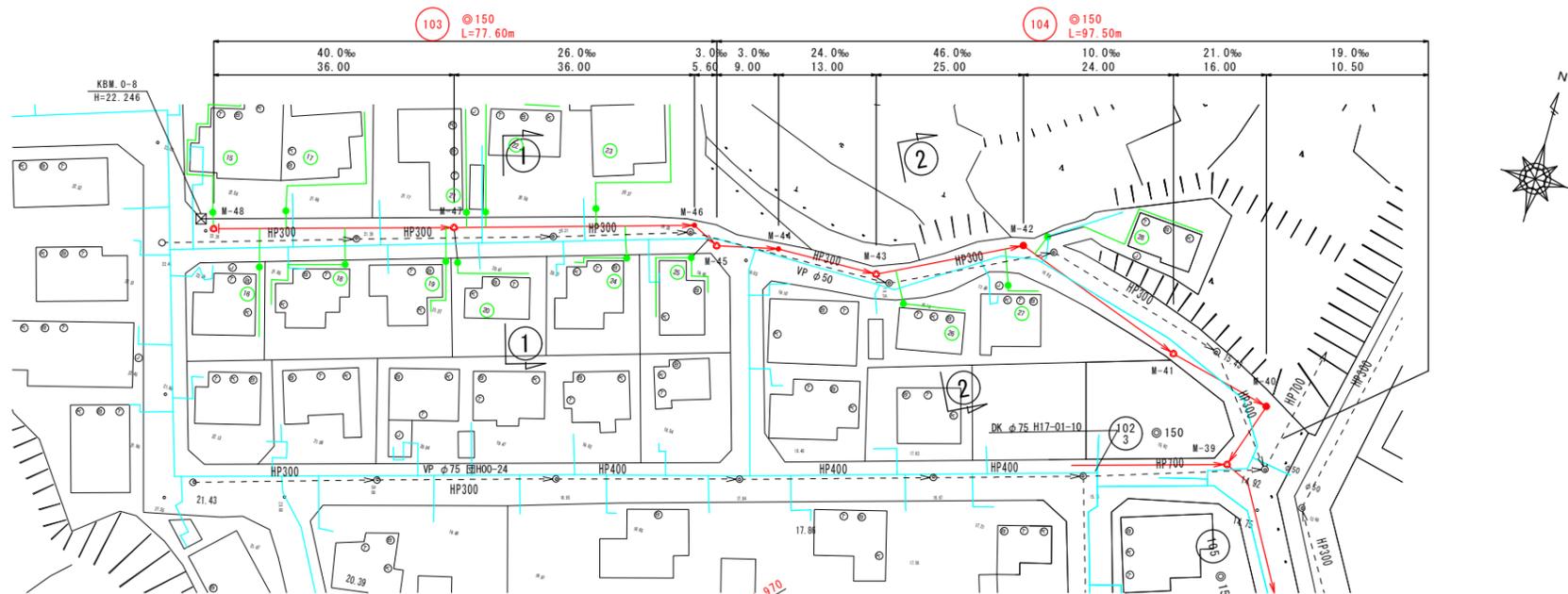
管径 (mm)	VU150	
勾配 (%)	37.0	
区間距離 (m)	28.00	
地盤高	18.82	17.79
土被	1.00 (1.01)	1.01
管底高	17.663	16.627
掘削深	1.26 (1.27)	1.27
追加距離	28.00	0.00
区間距離	28.00	0.00



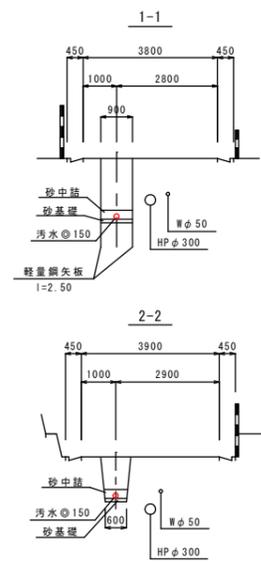
管番号	管径	マンホール番号	工法	延長
102-1	φ150	M-50 ~ M-54	開削・単独	28.00m
計				28.00m

令和3年度 公共下水道事業(汚水)			
工事名	下北方処理分区汚水管新設工事(3-1工区)		
工事場所	三原市	地内	
図面番号	縮尺	図示	
平面図・縦断図・横断図			
三原市			

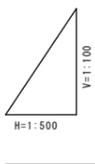
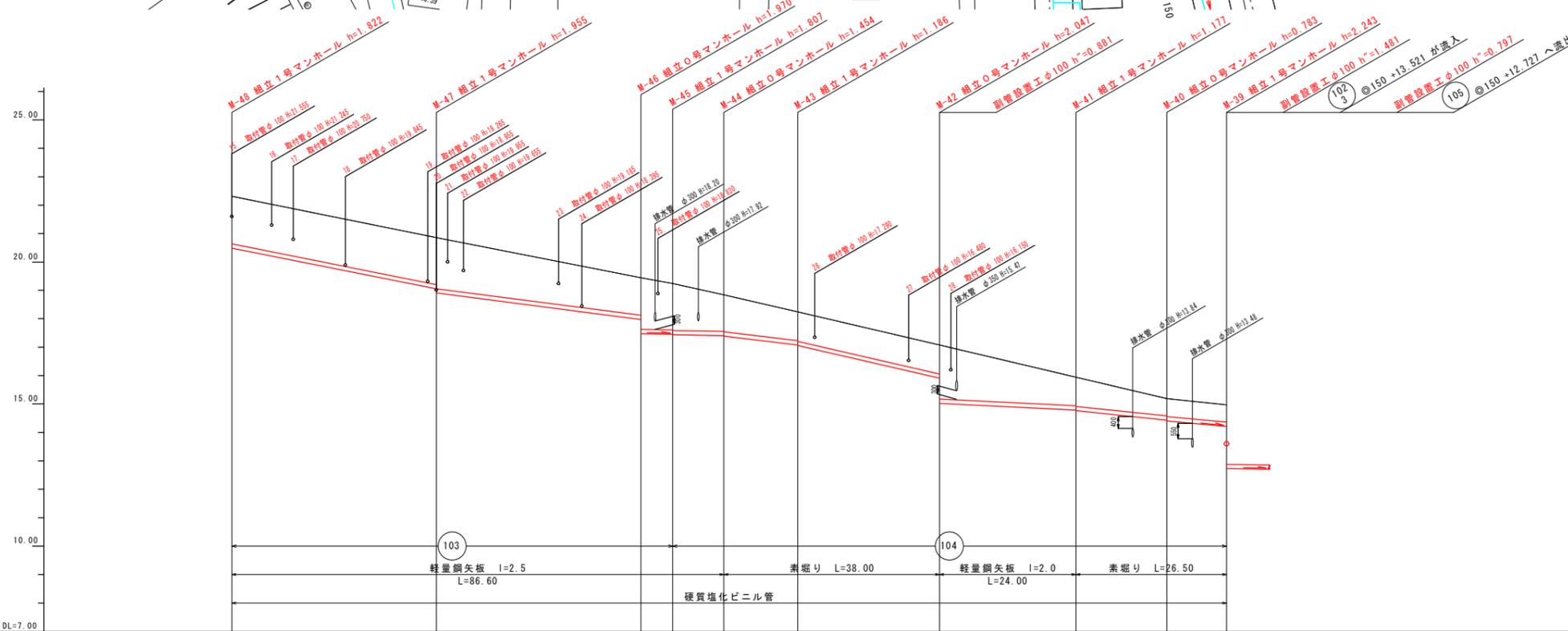
平面図 S=1:500



横断図 S=1:100



縦断図 V=1:100  
H=1:500



施工箇所

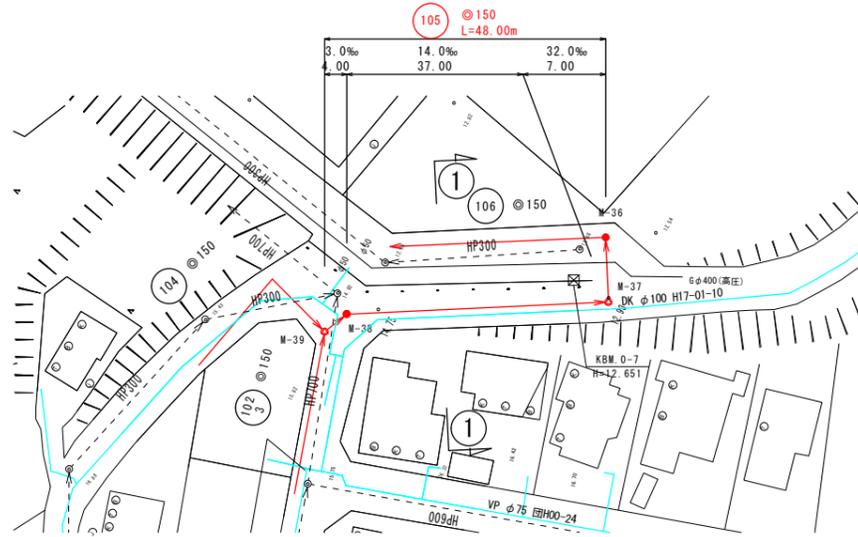
管番号	管径	マンホール番号	工法	延長
103	φ150	M-39 ~ M-40	閉閉・埋設	10.50m
103	φ150	M-40 ~ M-41	閉閉・埋設	16.00m
103	φ150	M-41 ~ M-42	閉閉・埋設	24.00m
104	φ150	M-42 ~ M-43	閉閉・埋設	25.00m
104	φ150	M-43 ~ M-44	閉閉・埋設	13.00m
104	φ150	M-44 ~ M-45	閉閉・埋設	9.00m
104	φ150	M-45 ~ M-46	閉閉・埋設	5.60m
104	φ150	M-46 ~ M-47	閉閉・埋設	36.00m
104	φ150	M-47 ~ M-48	閉閉・埋設	36.00m
計				175.10m

管径 (mm)	φ150																											
勾配 (%)	40.0	26.0	3.0	3.0	24.0	46.0	10.0	21.0	19.0																			
区間距離 (m)	36.00	36.00	5.60	9.00	13.00	25.00	24.00	16.00	10.50	0.00																		
地盤高	22.31	20.86	19.44	19.24	18.84	18.24	17.07	15.94	15.19	14.97																		
土被	1.67	(1.67)	1.66	1.80	(1.56)	1.31	(1.81)	1.63	1.65	(1.47)	1.28	1.30	(1.15)	1.01	1.03	(1.02)	1.01	1.89	(1.45)	1.00	1.02	(0.82)	0.61	0.63	(0.62)	0.61		
管底高	20.488	19.048	17.969	17.470	17.453	17.406	15.904	14.783	14.427	14.208																		
掘削深	1.93	(1.93)	1.58	2.08	(1.89)	1.54	1.27	1.26	0.87	0.87																		
追加距離	175.10	139.10	103.10	97.50	88.50	75.50	50.50	26.50	10.50	0.00																		
区間距離	36.00	36.00	5.60	9.00	13.00	25.00	24.00	16.00	10.50	0.00																		

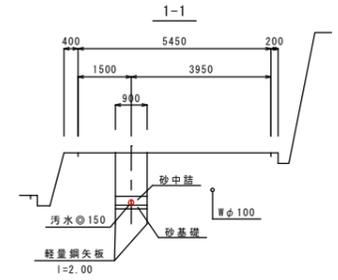
令和3年度 公共下水道事業(汚水)

工事名	下北方処理区分区汚水管新設工事(3-1工区)		
工事場所	三原市	地内	
図面番号	縮尺	図示	
平面図・縦断図・横断図			
三原市			

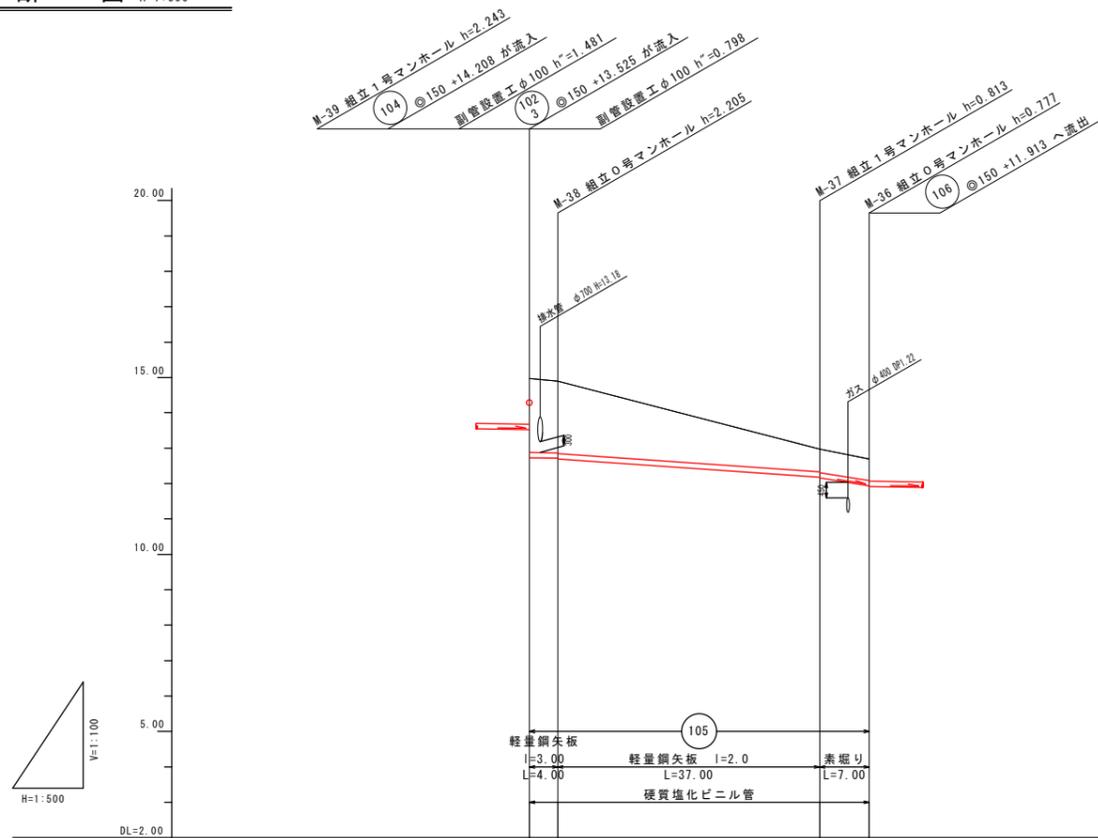
平面図 S=1:500



横断図 S=1:100



縦断図 V=1:100  
H=1:500



管径 (mm)	VU150			
勾配 (%)	3.0	14.0	32.0	
区間距離 (m)	4.00	37.00	7.00	
地盤高	14.97 14.90		12.97 12.89	
土被	2.09 2.06 2.05	(1.35)	0.64 0.66 (0.63)	0.60
管底高	12.727 12.715 12.695		12.177 12.157	11.933
掘削深	2.35 (2.34) 2.31	(1.61)	0.90 0.92 (0.89)	0.86
追加距離	48.00 44.00		7.00	0.00
区間距離	4.00 37.00		7.00	0.00



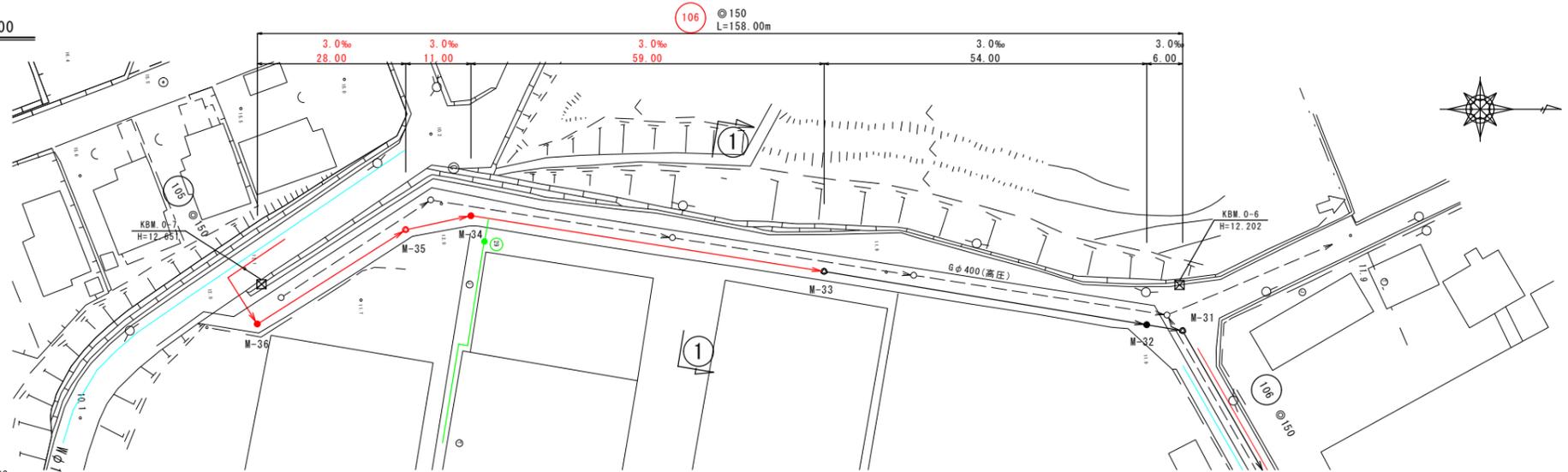
施工箇所

管番号	管径	マンホール番号	工法	延長
105	φ150	M-36 ~ M-37	閉閉・補助	7.00m
105	φ150	M-37 ~ M-38	閉閉・補助	37.00m
105	φ150	M-38 ~ M-39	閉閉・補助	4.00m
計				48.00m

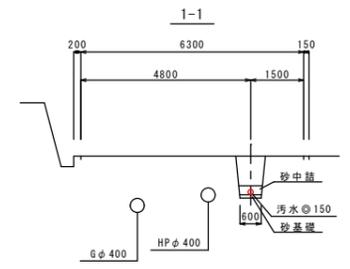
令和3年度 公共下水道事業(汚水)

工事名	下北方処理区分区汚水管新設工事(3-1工区)		
工事場所	三原市	地内	
図面番号	縮尺	図示	
平面図・縦断図・横断図			
三原市			

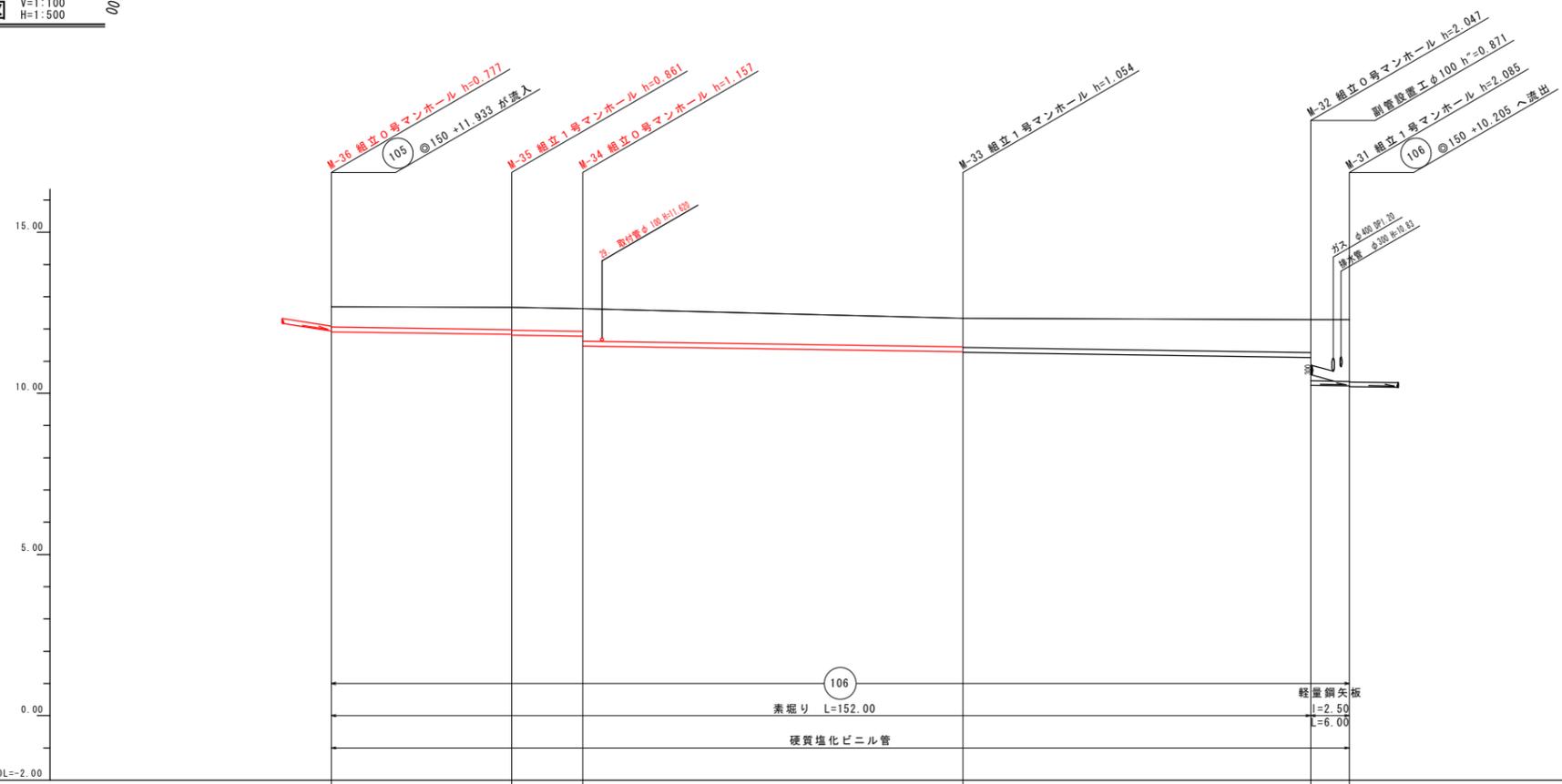
平面図 S=1:500



横断図 S=1:100



縦断図 V=1:100  
H=1:500



DL=-2.00

管径 (mm)	VU150					
勾配 (%)	3.0					
区間距離 (m)	28.00	11.00	59.00	54.00	6.00	
地盤高	12.69	12.67	12.63	12.33	12.29	12.29
土被	0.62 (0.65)	0.68 (0.70)	0.70 (0.70)	0.88 (0.94)	0.90 (0.96)	1.02 (1.90)
管底高	11.913	11.829 11.809	11.776 11.473	11.296 11.276	11.114 10.243	10.225
掘削深	0.88 (0.92)	0.95 0.97 (0.97)	0.96 1.26	1.14 1.16 (1.20)	1.28 2.15 (2.16)	2.17
追加距離	158.00	130.00	119.00	60.00	6.00	0.00
区間距離	28.00	11.00	59.00	54.00	6.00	0.00



管番号	管径	マンホール番号	工法	延長
106	φ150	M-31 ~ M-32	開削・補筋	6.00m
106	φ150	M-32 ~ M-33	開削・補筋	54.00m
106	φ150	M-33 ~ M-34	開削・補筋	59.00m
106	φ150	M-34 ~ M-35	開削・補筋	11.00m
106	φ150	M-35 ~ M-36	開削・補筋	28.00m
計				158.00m

令和3年度 公共下水道事業 (汚水)	
工事名	下北方処理分区汚水管新設工事 (3-1工区)
工事場所	三原市 地内
図面番号	縮尺 図示
平面図・縦断図・横断図	
三原市	

# — 参 考 資 料 —

令和 3 年度

下北方处理分区污水管新設工事(3-1工区)

# 総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日  諸経費体系	0 65 三原市(本郷) 00-03.08.01(0)  1 公共(一般)	凡例 Co … コンクリート      As … アスファルト DT … ダンプトラック      BH … バックホウ CC … クローラクレーン      TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
	当世代 31 下水道工事 (2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
管路施設(開削工法)【補助】					Y1101 レベル1
管きょ工(開削)	1	式			Y110101 レベル2
管路土工	1	式			Y11010101 レベル3
管路掘削	1	式			Y1101010101 レベル4
機械掘削工(バックホウ)					SG1D0001002 00
管路埋戻(発生土)	140	m3			単第0 -0001 表 Y1101010102 レベル4
機械投入埋戻工(バックホウ)	1	式			SG1D0002003 00
管路埋戻(再生砂)	70	m3			単第0 -0003 表 Y1101010102 レベル4
	1	式			

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
機械投入埋戻工(バックホウ)					SG1D0002003 00
	20	m3			単第0 -0005 表
発生土処理					Y1101010103レベル4
	1	式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	50	m3			単第0 -0006 表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
受入費(発生土)					F0000000001 00
	50	m3			
管布設工					Y11010102 レベル3
	1	式			
硬質塩化ビニル管 VU 150					Y1101010203レベル4
	141.0	m			
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 150mm					SG1D0006001 00
	141.0	m			単第0 -0008 表
マンホール可とう継手 塩ビ管 150					F0001 00
	12	個			

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋設標識テープ					Y1101010216 レベル4
	141.0	m			
埋設標識シート 150×50 2倍					F0009 00
	141.0	m			
管基礎工					Y11010103 レベル3
	1	式			
砂基礎 再生砂					Y1101010301 レベル4
	141.0	m			
砂基礎工(機械施工)					SG1D0019002 00
	10	m3			単第0 -0009 表
再生砂					TTPC00011 00
	12	m3			
管路土留工					Y11010105 レベル3
	1	式			
軽量鋼矢板土留					Y1101010503 レベル4
	1	式			
軽量鋼矢板建込工(両側分)					SG1D0033001 00
	37.0	m			単第0 -0010 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鋼矢板引抜工(両側分)					SG1D0033002 00
	37.0	m			単第0 -0011 表
軽量鋼矢板建込工(両側分)					SG1D0033001 00
	4.0	m			単第0 -0012 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)					SG1D0033002 00
	4.0	m			単第0 -0013 表
土留支保工(軽量金属支保工) 設置 1段					SG1D0033008 00
	37.0	m			単第0 -0014 表
土留支保工(軽量金属支保工) 撤去 1段					SG1D0033008 00
	37.0	m			単第0 -0015 表
土留支保工(軽量金属支保工) 設置 2段					SG1D0033008 00
	4.0	m			単第0 -0016 表
土留支保工(軽量金属支保工) 撤去 2段					SG1D0033008 00
	4.0	m			単第0 -0017 表
仮設材質料 軽量鋼矢板					F0002 00
	1	式			
支保材質料					F0003 00
	1	式			

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
マンホール工					Y110102 レベル2
	1	式			
組立マンホール工					Y11010202 レベル3
	1	式			
組立0号マンホール					Y1101020201 レベル4
	3	箇所			
汚水用人孔鉄蓋(デザイン入り・密閉口式) 600用 T-25					F0004 00
	2	組			
汚水用人孔鉄蓋(デザイン入り・密閉口式) 600用 T-14 梯子付					F0005 00
	1	組			
変形防止調整金具					F000000007 00
	3	箇所			
床版斜壁 h=150 0号MH					F0014 00
	1	個			
円形0号(内径750)I種 斜壁 600×750×450					TH003036 00
	1	個			
円形0号(内径750)I種 斜壁 600×750×600					TH003038 00
	1	個			

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形0号(内径750)I種 管取付け壁 750×600	2	個			TH003052 00
円形0号(内径750)I種 管取付け壁 750×1500	1	個			TH003058 00
円形0号(内径750)I種 底版	3	個			TH003062 00
マンホール付属品 調整リング 600×50	1	個			TH003098 00
マンホール付属品 調整リング 600×150	2	個			TH003102 00
無収縮モルタル 25kg袋	1	袋			TH003190 00
マンホール削孔費 0・1号(I種) 塩ビ管用,径150用	3	箇所			TH003128 00
底部工(組立式)(組立0号マンホール)	3	箇所			SG1D0052001 00
組立0号マンホール 0号(内径750mm),楕円 深さ2m以下	2	箇所			単第0 -0018 表 SG1D0052002 00
					単第0 -0022 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
組立0号マンホール 0号(内径750mm),楕円 深さ2m超~3m以下	1	箇所			SG1D0052002 00  単第0 -0023 表
組立1号マンホール	3	箇所			Y1101020202レベル4
汚水用人孔鉄蓋(デザイン入り・密閉口式) 600用 T-25	1	組			F0004 00
汚水用人孔鉄蓋(デザイン入り・密閉口式) 600用 T-14 梯子付	1	組			F0005 00
汚水用人孔鉄蓋(デザイン入り・密閉口式) 600用 T-14	1	組			F0006 00
変形防止調整金具	3	箇所			F000000007 00
床版斜壁 h=150 1号MH	2	個			F0015 00
円形1号(内径900)I種 斜壁 600×900×600	1	個			TH003068 00
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×600	2	個			TH003086 00

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形1号(内径900)1種 管取付け壁 900×1500	1	個			TH003092 00
マンホール付属品 調整リング 600×100	1	個			TH003100 00
マンホール付属品 調整リング 600×150	2	個			TH003102 00
無収縮モルタル 25kg袋	2	袋			TH003190 00
マンホール削孔費 0・1号(1種) 塩ビ管用,径100用	2	箇所			TH003126 00
マンホール削孔費 0・1号(1種) 塩ビ管用,径150用	4	箇所			TH003128 00
底部工(組立式)(組立1号マンホール)	3	箇所			SG1D0053001 00 単第0 -0024 表
組立1号マンホール 1号(内径900mm) 深さ3m以下	3	箇所			SG1D0053002 00 単第0 -0028 表
取付管およびます工	1	式			Y110104 レベル2

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管路土工					Y11010401 レベル3
	1	式			
管路掘削					Y1101040101 レベル4
	1	式			
機械掘削工(小型バックホウ)					SG1D0001001 00
	1	m3			単第0 -0029 表
管路埋戻(発生土)					Y1101040102 レベル4
	1	式			
機械投入埋戻工(小型バックホウ)					SG1D0002002 00
	1	m3			単第0 -0031 表
管路埋戻(再生砂)					Y1101040102 レベル4
	1	式			
機械投入埋戻工(小型バックホウ)					SG1D0002002 00
	0.2	m3			単第0 -0032 表
発生土処理					Y1101040103 レベル4
	1	式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	0.2	m3			単第0 -0006 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】	数量	単位	単価	金額	備考
					#0041
受入費(発生土)	0.2	m3			F0000000001 00
ます設置工	1	式			Y11010402 レベル3
ます(塩化ビニル製)	1	箇所			Y1101040202レベル4
ます設置工(塩化ビニル製) ます径 200mm	1	箇所			SG1D0088004 00 単第0 -0033 表
取付管布設工	1	式			Y11010403 レベル3
取付管(硬質塩化ビニル管)	1	箇所			Y1101040302レベル4
取付管布設および支管取付工(可とう支管設 管径 100mm)	1	箇所			SG1D0089002 00 単第0 -0034 表
付帯工	1	式			Y110106 レベル2

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装撤去工					Y11010601 レベル3
	1	式			
舗装版切断					Y1101060101 レベル4
	415	m			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下					SPK21040302 00
	415	m			単第0 -0035 表
舗装版破碎（現況）					Y1101060102 レベル4
	1,208	m2			
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下					SPK21040301 00
	1,208	m2			単第0 -0036 表
舗装版破碎（仮舗装）					Y1101060102 レベル4
	173	m2			
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下					SPK21040301 00
	173	m2			単第0 -0036 表
殻運搬処理					Y1101060105 レベル4
	68	m3			
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離6.5km以下(3.5km超)					SPK21040138 00
	68	m3			単第0 -0037 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】	数量	単位	単価	金額	備考
					#0041
受入費 (As殻)					F0000000002 00
	160	t			
舗装復旧工					Y11010603 レベル3
	1	式			
不陸整正					Y1101060301 レベル4
	1,207	m2			
不陸整正 補足材料無し					SPK21040224 00
	1,207	m2			単第0 -0038 表
表層(車道・路肩部)					Y1101060308 レベル4
	1,257	m2			
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm					SPK21040234 00
	1,257	m2			単第0 -0039 表
舗装仮復旧工					Y11010604 レベル3
	1	式			
下層路盤(車道・路肩部)					Y1101060402 レベル4
	123	m2			

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-40	123	m2			SPK21040225 00  単第0 -0040 表
上層路盤(車道・路肩部)	123	m2			Y1101060404 レベル4
上層路盤(車道・路肩部) M-30 全仕上り厚120mm 1層施工	123	m2			SPK21040227 00  単第0 -0041 表
表層(車道・路肩部)	173	m2			Y1101060408 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	173	m2			SPK21040234 00  単第0 -0042 表
仮設工	1	式			Y110106 レベル2
仮設工	1	式			Y11010601 レベル3
交通誘導員	1	式			Y1101060101 レベル4
交通誘導警備員B	33	人			R0369 00

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管路施設(開削工法)【単独】					Y1101 レベル1
管きょ工(開削)	1	式			Y110101 レベル2
管路土工	1	式			Y11010101 レベル3
管路掘削	1	式			Y1101010101 レベル4
機械掘削工(バックホウ)	1	式			SG1D0001002 00
管路埋戻(発生土)	500	m3			単第0 -0001 表 Y1101010102 レベル4
機械投入埋戻工(バックホウ)	1	式			SG1D0002003 00
管路埋戻(再生砂)	320	m3			単第0 -0003 表 Y1101010102 レベル4
機械投入埋戻工(バックホウ)	1	式			SG1D0002003 00
	70	m3			単第0 -0005 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土処理					Y1101010103レベル4
	1	式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	150	m3			単第0 -0006 表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
受入費(発生土)					F0000000001 00
	150	m3			
管布設工					Y11010102 レベル3
	1	式			
硬質塩化ビニル管 VU 150					Y1101010203レベル4
	387.8	m			
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 150mm					SG1D0006001 00
	387.8	m			単第0 -0008 表
マンホール可とう継手 塩ビ管 150					F0001 00
	30	個			
埋設標識テープ					Y1101010216レベル4
	387.8	m			

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋設標識シート 150×50 2倍	387.8	m			F0009 00
管基礎工	1	式			Y11010103 レベル3
砂基礎 再生砂	387.8	m			Y1101010301 レベル4
砂基礎工(機械施工)	30	m3			SG1D0019002 00 単第0 -0009 表
再生砂	38	m3			TTPC00011 00
管路土留工	1	式			Y11010105 レベル3
軽量鋼矢板土留	1	式			Y1101010503 レベル4
軽量鋼矢板建込工(両側分)	113.5	m			SG1D0033001 00 単第0 -0010 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)	113.5	m			SG1D0033002 00 単第0 -0011 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鋼矢板建込工(両側分)	96.5	m			SG1D0033001 00 単第0 -0043 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)	96.5	m			SG1D0033002 00 単第0 -0044 表
土留支保工(軽量金属支保工) 設置 1段	210.0	m			SG1D0033008 00 単第0 -0014 表
土留支保工(軽量金属支保工) 撤去 1段	210.0	m			SG1D0033008 00 単第0 -0015 表
仮設材質料 軽量鋼矢板	1	式			F0007 00
支保材質料	1	式			F0008 00
マンホール工	1	式			Y110102 レベル2
組立マンホール工	1	式			Y11010202 レベル3
組立0号マンホール	5	箇所			Y1101020201 レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
汚水用人孔鉄蓋 (デザイン入り・密閉口式) 600用 T-14 梯子付	1	組			F0005 00
汚水用人孔鉄蓋 (デザイン入り・密閉口式) 600用 T-14	4	組			F0006 00
変形防止調整金具	5	箇所			F000000007 00
床版斜壁 h=150 0号MH	1	個			F0014 00
円形0号(内径750)I種 斜壁 600×750×450	4	個			TH003036 00
円形0号(内径750)I種 管取付け壁 750×600	1	個			TH003052 00
円形0号(内径750)I種 管取付け壁 750×900	2	個			TH003054 00
円形0号(内径750)I種 管取付け壁 750×1500	2	個			TH003058 00
円形0号(内径750)I種 底版	5	個			TH003062 00

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
マンホール付属品 調整リング 600×50	2	個			TH003098 00
マンホール付属品 調整リング 600×100	1	個			TH003100 00
マンホール付属品 調整リング 600×150	2	個			TH003102 00
無収縮モルタル 25kg袋	3	袋			TH003190 00
マンホール削孔費 0・1号(1種) 塩ビ管用,径100用	1	箇所			TH003126 00
マンホール削孔費 0・1号(1種) 塩ビ管用,径150用	5	箇所			TH003128 00
底部工(組立式)(組立0号マンホール)	5	箇所			SG1D0052001 00 単第0 -0018 表
組立0号マンホール 0号(内径750mm),楕円 深さ2m以下	4	箇所			SG1D0052002 00 単第0 -0022 表
組立0号マンホール 0号(内径750mm),楕円 深さ2m超~3m以下	1	箇所			SG1D0052002 00 単第0 -0023 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
組立1号マンホール					Y1101020202レベル4
汚水用人孔鉄蓋(デザイン入り・密閉口式) 600用 T-14 梯子付	10	箇所			F0005 00
汚水用人孔鉄蓋(デザイン入り・密閉口式) 600用 T-14	1	組			F0006 00
変形防止調整金具	9	組			F000000007 00
円形1号(内径900)I種 斜壁 600×900×450	10	箇所			TH003066 00
円形1号(内径900)I種 斜壁 600×900×600	5	個			TH003068 00
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×600	5	個			TH003086 00
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×600	4	個			TH003088 00
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×900	2	個			TH003088 00
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×1200	2	個			TH003090 00

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形1号(内径900)1種 管取付け壁 900×1500	2	個			TH003092 00
マンホール付属品 調整リング 600×50	5	個			TH003098 00
マンホール付属品 調整リング 600×100	2	個			TH003100 00
マンホール付属品 調整リング 600×150	3	個			TH003102 00
無収縮モルタル 25kg袋	4	袋			TH003190 00
マンホール削孔費 0・1号(1種) 塩ビ管用,径100用	1	箇所			TH003126 00
マンホール削孔費 0・1号(1種) 塩ビ管用,径150用	8	箇所			TH003128 00
底部工(組立式)(組立1号マンホール)	10	箇所			SG1D0053001 00
内副管	4	箇所			単第0 -0024 表 Y1101020208レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
内副管取付工					SG1D0051002 00
	3	箇所			単第0 -0045 表
内副管取付工					SG1D0051002 00
	1	箇所			単第0 -0046 表
硬質塩化ビニル管 100 VU					F0010 00
	3	m			
内副管用マンホール継手 150 - 100					F0011 00
	4	個			
取付バンド 100～ 120 アンカーボルト付き					F0012 00
	4	個			
90°曲管					F0013 00
	4	個			
取付管およびます工					Y110104 レベル2
	1	式			
管路土工					Y11010401 レベル3
	1	式			
管路掘削					Y1101040101 レベル4
	1	式			

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
機械掘削工(小型バックホウ)					SG1D0001001 00
	66	m3			単第0 -0029 表
管路埋戻(発生土)					Y1101040102レベル4
	1	式			
機械投入埋戻工(小型バックホウ)					SG1D0002002 00
	55	m3			単第0 -0031 表
管路埋戻(再生砂)					Y1101040102レベル4
	1	式			
機械投入埋戻工(小型バックホウ)					SG1D0002002 00
	11	m3			単第0 -0032 表
発生土処理					Y1101040103レベル4
	1	式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	5	m3			単第0 -0006 表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
受入費(発生土)					F0000000001 00
	5	m3			

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ます設置工					Y11010402 レベル3
	1	式			
ます(塩化ビニル製)					Y1101040202レベル4
	33	箇所			
ます設置工(塩化ビニル製) ます径 200mm					SG1D0088004 00
	33	箇所			単第0 -0033 表
取付管布設工					Y11010403 レベル3
	1	式			
取付管(硬質塩化ビニル管)					Y1101040302レベル4
	33	箇所			
取付管布設および支管取付工 管径 150mm					SG1D0089002 00
	18	箇所			単第0 -0047 表
取付管布設および支管取付工 管径 150mm					SG1D0089002 00
	15	箇所			単第0 -0048 表
付帯工					Y110106 レベル2
	1	式			
舗装撤去工					Y11010601 レベル3
	1	式			

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断					Y1101060101レベル4
	941	m			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下					SPK21040302 00
	941	m			単第0 -0035 表
舗装版破碎（現況）					Y1101060102レベル4
	1,909	m2			
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下					SPK21040301 00
	1,909	m2			単第0 -0036 表
舗装版破碎（仮舗装）					Y1101060102レベル4
	406	m2			
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下					SPK21040301 00
	406	m2			単第0 -0036 表
殻運搬処理					Y1101060105レベル4
	108	m3			
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離6.5km以下(3.5km超)					SPK21040138 00
	108	m3			単第0 -0037 表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
受入費 (As殻)					F0000000002 00
舗装復旧工	253	t			Y11010603 レベル3
不陸整正	1	式			Y1101060301 レベル4
不陸整正 補足材料無し	1,855	m2			SPK21040224 00
表層(車道・路肩部)	1,855	m2			単第0 -0038 表 Y1101060308 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	1,855	m2			SPK21040234 00
舗装仮復旧工	1	式			単第0 -0039 表 Y11010604 レベル3
下層路盤(車道・路肩部)	406	m2			Y1101060402 レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-40	406	m2			SPK21040225 00
					単第0 -0040 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤(車道・路肩部)	406	m2			Y1101060404 レベル4
上層路盤(車道・路肩部) M-30 全仕上り厚120mm 1層施工	406	m2			SPK21040227 00  単第0 -0041 表
表層(車道・路肩部)	406	m2			Y1101060408 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	406	m2			SPK21040234 00  単第0 -0042 表
仮設工	1	式			Y110106 レベル2
仮設工	1	式			Y11010601 レベル3
交通誘導員	1	式			Y1101060101 レベル4
交通誘導警備員B	87	人			R0369 00
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
運搬費					Z0004
運搬費					YZZ04 レベル2
運搬費	1	式			YZZ04001 レベル3
仮設材運搬費	1	式			YZZ04001004 レベル4
仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬 運搬距離 11km 製品長 12m以内	15.3	t			S1000007 00
仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬 運搬距離 11km 製品長 12m以内	1	式			【補助】 単第0 -0049 表
仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬 運搬距離 2.9km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 【単独】 単第0 -0052 表
技術管理費					Z0006
技術管理費					YZZ06 レベル2
技術管理費	1	式			YZZ06001 レベル3
技術管理費	1	式			

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管内調査費					YZZ06001004レベル4
	528.8	m			
管路調査工 洗浄・カメラ調査・報告書含む					V0100 00
	141.0	m			【補助】 単第0 -0055 表
管路調査工 洗浄・カメラ調査・報告書含む					V0100 00
	387.8	m			【単独】 単第0 -0055 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
**工事価格**					
**消費税相当額** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
**工事費計**					
**契約保証費計**					





# 施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)

SG1D0002003

単第0 -0003 表

頁0 -0034

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			単第0-0002 表
タンバ締固め	100	m3			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.28m3			C=6 材料別途		

# 施工単価表

タンパ締固め

SPK21040020

単第0 -0004 表

機械構成比: 1.37% 労務構成比: 97.25% 材料構成比: 1.38% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,422.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	1.37%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員	51.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	45.35%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.38%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

# 施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)

SG1D0002003

単第0 -0005 表

頁0 -0036

1

m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
再生砂	126.000	m3			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			単第0-0002 表
タンバ締固め	100	m3			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.28m3 E=126 土量変化率を考慮した埋戻土量(m3/100m3)			C=2 再生砂		



# 施工単価表

ダンプトラック運転  
011 オンロード ディーゼル

SM2203010

単第0 -0007 表

1

日 当り

4t積級

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	34.00	L			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 4t積級	1.29	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 4 t (良)	1.29	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1      011_オンロード ディーゼル C=1      運転労務数量(人/日) E=1.29   機械損料数量(供用日/日)			B=2      4t積級 D=34     燃料消費量(L/日) F=1      路面状況:良好		





# 施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0010 表

頁0 -0041

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.0	人			
特殊作業員	2.0	人			
普通作業員	6.0	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	11.6	時間			単第0-0002 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=2 掘削深	2.0m以下	

# 施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0011 表

頁0 -0042

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.9	人			
特殊作業員	0.9	人			
普通作業員	2.7	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	1.0	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=2 掘削深	2.0m以下	

# 施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0012 表

頁0 -0043

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.8	人			
特殊作業員	2.8	人			
普通作業員	8.4	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	13.4	時間			単第0-0002 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=4 掘削深	3.0m以下	

# 施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0013 表

頁0 -0044

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	1.0	人			
普通作業員	3.0	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	1.1	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=4 掘削深	3.0m以下	











# 施工単価表

コンクリート

SPK21040140

単第0 -0019 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 31.75%

材料構成比: 68.25%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

23,052.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	15.01%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.43%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.10%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	68.25%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

# 施工単価表

モルタル上塗り(配合1:2)(マンホール用)

SG1E0044003

単第0 -0020 表

頁0 -0051

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
左官	0.33	人			
普通作業員	0.33	人			
モルタル練 高炉 混合比1:2	0.020	m3			単第0-0021 表
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=20 C=2			B=1	高炉	
モルタル厚(mm) 混合比1:2					

1 m2 当り

# 施工単価表

モルタル練  
高炉

SPK21040141

単第0 -0021 表

機械構成比: 0.00% 労務構成比:

混合比1:2

材料構成比: 37.93%

市場単価構成比: 0.00%

1  
標準単価:

m3 当り

45,040.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	62.07%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
セメント(袋) 高炉B種 25kg/袋	28.13%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPC00063 TTPT00063
コンクリート用砂 細目(洗い)	9.80%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=1 高炉 C=1 -(全ての費用)			B=2 混合比1:2		







# 施工単価表

コンクリート

SPK21040140

単第0 -0025 表

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

44.55%

材料構成比:

55.45%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

28,111.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	25.54%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.75%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.99%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	55.45%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		



# 施工単価表

モルタル練

SPK21040141

単第0 -0027 表

普通

混合比1:2

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

62.07%

材料構成比:

37.93%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

45,040.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	62.07%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
セメント(袋) 普通ポルトランド 25kg/袋	28.13%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPCD0094 TTPT00063
コンクリート用砂 細目(洗い)	9.80%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=2 普通 C=1 -(全ての費用)			B=2 混合比1:2		







# 施工単価表

機械投入埋戻工(小型バックホウ)

SG1D0002002

単第0 -0031 表

頁0 -0062

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	1.538	日			単第0-0030 表 100/65
タンバ締固め	100	m3			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.13m3			B=6 材料別途		

# 施工単価表

機械投入埋戻工(小型バックホウ)

SG1D0002002

単第0 -0032 表

頁0 -0063

1

m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
再生砂	126.000	m3			
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	1.538	日			単第0-0030 表 100/65
タンバ締固め	100	m3			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.13m3 D=126 土量変化率を考慮した埋戻土量(m3/100m3)			B=2 再生砂		





# 施工単価表

頁0 -0066

舗装版切断

SPK21040302

単第0 -0035 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 6.24%

労務構成比:

54.57%

材料構成比: 39.19%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

562.41000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	4.22%		コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.07%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.53%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.29%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	36.35%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.92%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009



# 施工単価表

舗装版破碎

SPK21040301

単第0 -0036 表

アスファルト舗装版

障害無し 舗装版厚15cm以下

1

m2 当り

機械構成比: 9.68%

労務構成比:

82.20%

材料構成比:

8.12%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

167.88000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.68%		バックホウ [クローラ型・排ガス対策型(第2次)] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00004 KTPT00004
土木一般世話役	28.85%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	28.25%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	25.10%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.12%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 F=1	アスファルト舗装版 騒音振動対策不要 積込作業有り		B=1 D=1 G=1	障害無し 舗装版厚15cm以下 -(全ての費用)	

# 施工単価表

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 47.38% 労務構成比: 37.64%

SPK21040138

DID区間無し 運搬距離6.5km以下(3.5km超)

材料構成比: 14.98%

単第0 -0037 表

1  
標準単価:

m3 当り

2,638.00000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	47.38%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	37.64%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.98%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=29 運搬距離6.5km以下(3.5km超)		

# 施工単価表

不陸整正  
補足材料無し

SPK21040224

単第0 -0038 表

1

m2 当り

機械構成比: 25.67% 労務構成比: 67.46%

材料構成比: 6.87%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

112.53000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	12.66%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	9.81%		ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	3.20%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
運転手(特殊)	42.61%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	13.11%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.19%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	6.87%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001



# 施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK21040234

単第0 -0039 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.58%

労務構成比:

10.02%

材料構成比: 88.40%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,527.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.02%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.16%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.16%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.67%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.09%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	2.04%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	0.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK21040234

単第0 -0039 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.58%

労務構成比:

10.02%

材料構成比:

88.40%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,527.80000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	80.30%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.54%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.48%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

# 施工単価表

頁0 -0074

下層路盤(車道・路肩部)

SPK21040225

単第0 -0040 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.23% 労務構成比:

15.52%

材料構成比: 79.25%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,077.40000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	2.12%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.64%		ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.53%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	7.14%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.51%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.68%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK21040225

単第0 -0040 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.23% 労務構成比:

15.52%

材料構成比: 79.25%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,077.40000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 40~0mm	77.85%		クラッシャー 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00008 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.15%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

# 施工単価表

頁0 -0076

上層路盤(車道・路肩部)

SPK21040227

単第0 -0041 表

M-30

全仕上り厚120mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.38% 労務構成比:

30.75% 材料構成比: 58.87%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

543.99000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	4.20%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.25%		ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.06%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	14.14%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	4.97%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	4.74%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.36%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK21040227

単第0 -0041 表

M-30

全仕上り厚120mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.38% 労務構成比:

30.75% 材料構成比: 58.87%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

543.99000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
粒度調整碎石 30~0mm	56.09%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0021 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.28%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=6 H=1	M-30 -(全ての費用)		E=120 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】					
全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円)					
全仕上り厚(mm):120.000(mm)					

# 施工単価表

頁0 -0078

表層(車道・路肩部)

SPK21040234

単第0 -0042 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.53% 労務構成比:

46.00%

材料構成比: 53.47%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,376.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.30%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg	0.16%		振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.70%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.47%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.15%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	51.64%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用	1.65%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用		TTPC00027 TTPT00027

# 施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK21040234

単第0 -0042 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.53% 労務構成比:

46.00%

材料構成比: 53.47%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,376.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.13%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.03%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=7 再生密粒度アスファルト混合物(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=30 1層当り平均仕上り厚(mm) E=1 PK-4 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

# 施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0043 表

頁0 -0080

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.4	人			
特殊作業員	2.4	人			
普通作業員	7.2	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	12.5	時間			単第0-0002 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=3 掘削深	2.5m以下	

# 施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0044 表

頁0 -0081

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.9	人			
特殊作業員	0.9	人			
普通作業員	2.7	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	1.0	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=3 掘削深	2.5m以下	

































# 施工単価表

報告書作成工

V0310

単第0 -0061 表

頁0 -0098

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
測量主任技師 (外業) 管理技師	1.0	人			
測量技師 (外業) 管路調査技師	1.0	人			
測量技師補 (外業) 管路調査助手	1.0	人			
D V D	1	枚			
写真代	1	式			
雑材料	10	%			#01
1m当り		m			
*** 単位当たり ***	1	m			

集計表													(補助)		
管きよ工(開削)															
工種	名称	(No.1)			(No.2)								合計	単位	数量
管路延長	φ150	41.00			105.00								146.00	m	146.00
管渠延長	φ150	39.34			101.68								141.02	m	141.00
<b>管路土工</b>															
管路掘削	BH山積0.13m3 (BH平積0.10m3)													m3	
管路掘削	BH山積0.28m3 (BH平積0.20m3)	60.1			76.2								136.3	m3	140
管路掘削	BH山積0.45m3 (BH平積0.35m3)													m3	
<b>管路埋戻</b>															
発生土埋戻	機械投入 (BH山積0.13m3)													m3	
砂埋戻し	機械投入 (BH山積0.13m3)													m3	
発生土埋戻	機械投入 (BH山積0.28m3)	39.3			35.3								74.6	m3	70
砂埋戻し	機械投入 (BH山積0.28m3)	7.9			15.2								23.1	m3	20
発生土埋戻	機械投入 (BH山積0.45m3)													m3	
砂埋戻し	機械投入 (BH山積0.45m3)													m3	
<b>発生土処理</b>															
残土運搬工	0.1BH 2tDT L=1km 現場～仮置場													m3	
残土運搬工	0.2BH 4tDT L=1km 現場～仮置場	16.4			37.0								53.4	m3	50
残土運搬工	0.35BH 4tDT L=1km 現場～仮置場													m3	
残土積込工	仮置場 普通土	16.4			37.0								53.4	m3	50
残土運搬工	(DT 10t) L=3km	16.4			37.0								53.4	m3	50
<b>管布設工</b>															
硬質塩化ビニル管	ゴム輪受口片受直管 (SRA φ150)	36.00			92.00								128.00	m	128
	〃	9			23								32	本	32
	ブレンエンド直管 (VU φ150)	3.34			9.68								13.02	m	13
可とう製マンホール継手	VU φ150	4			8								12	箇所	12
埋設標識テープ		39.34			101.68								141.02	m	141
管布設	φ150	39.34			101.68								141.02	m	141

集計表

管きよ工(開削)

(補助)

工種	名称	(No.1)	(No.2)	合計	単位	数量
<b>管基礎工</b>						
砂基礎	機械投入(BH 0.13m <sup>3</sup> ) t=0.1m W=0.60m				m	
	機械投入(BH 0.28m <sup>3</sup> ) t=0.1m W=0.90m	39.34		39.34	m	39
	機械投入(BH 0.28m <sup>3</sup> ) t=0.1m W=0.60m		101.68	101.68	m	102
	機械投入(BH 0.45m <sup>3</sup> ) t=0.1m W=0.90m				m	
<b>管路土留工</b>						
<b>軽量鋼矢板土留</b>						
(BH 0.13)	矢板長 2.0m 建込工 W=250mm				m	
	矢板長 2.5m 建込工 W=250mm				m	
	矢板長 3.0m 建込工 W=250mm				m	
(BH 0.28)	矢板長 2.0m 建込工 W=250mm	37.00		37.00	m	37
	矢板長 2.5m 建込工 W=250mm				m	
	矢板長 3.0m 建込工 W=250mm	4.00		4.00	m	4
	矢板長 3.5m 建込工 W=250mm				m	
	矢板長 4.0m 建込工 W=250mm				m	
(BH 0.45)	矢板長 4.0m 建込工 W=250mm				m	
	矢板長 4.5m 建込工 W=250mm				m	
<b>土留支保工</b>						
土留支保工	水圧式ハイサポート 1段	37.00		37.00	m	37
	水圧式ハイサポート 2段	4.00		4.00	m	4
	水圧式ハイサポート 3段				m	

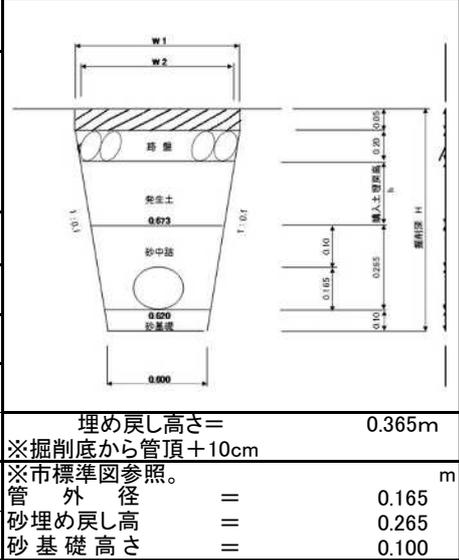


[補助] 市道(車道) 塩ビ管管布設工 (No.2) (2)工区補・単  
 管径 φ = 150 mm 道路幅員 = m以下  
 表層舗装厚 = 0.05 m アスファルト 掘削機種 = 0.20 m<sup>3</sup>BK  
 路盤舗装厚 = 0.20 m (上下路盤) 掘削底面幅 = 0.60 m 【素掘り】

路線名	人孔番号	人孔間延長 (m)	人孔減長 (m)	掘削深 (m)	掘削土量	埋戻土量		管体延長 (m)	片ゴム受け輪直管口 (SRA) (m)	ンブレン直管エ (PE) (m)	キャップ (φ150) 個	継可とう手製 (φ150) 個	継可とう手製 (φ200) 個	曲管			
					BH	発生土								5°	11°	15°	
					0.2m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>								個	個	個	
106	33	59.00	###	1.15	W1=0.830	W2=0.790											
	34	59.00	###	1.20	48.5	h=0.585	25.2	58.17	56.00	2.17		2					
106	34	11.00	0.4	0.92	W1=0.784	W2=0.744											
	35	11.00	0.5	0.97	7	h=0.355	2.8	10.17	8.00	2.17		2					
106	35	28.00	0.45	0.87	W1=0.774	W2=0.734											
	36	28.00	0.38	0.92	16.7	h=0.305	6.0	27.17	24.00	3.17		2					
105	36	7.00	0.38	0.84	W1=0.768	W2=0.728											
	37	7.00	0.45	0.89	4	h=0.275	1.3	6.17	4.00	2.17		2					
	計	105.00			76.2		35.3	101.68	92.00	9.68		8					

本管 プレンエンド直管 = 9.68  
 ゴム輪受け口片受け直管 = 92.00 ÷ 4.00m/本 = 23本 92.00

土	掘削	機械掘削工	BH 0.2m <sup>3</sup>	76.2	合計
					76.2
工	埋戻	発生土	※埋め戻しは、舗装路盤下まで	小数1位→	35.3
		砂埋戻	$V = \{ (0.620 + 0.673) / 2 \times 0.265 - \pi / 4 \times 0.165^2 \} \times 101.68$	小数1位→	15.2
		砂基礎工	$V = (0.600 + 0.620) / 2 \times 0.10 \times 101.68$	小数1位→	6.2
	残土		$V = 76.2 - (35.3 / 0.9)$	小数1位→	37.0



[補助]

塩ビ管管布設土留め工(No.1) ( 2 )工区(補)・単

掘削機種= 0.20 m<sup>3</sup>BK

掘削幅= 0.90 m

路線名	人孔番号	人孔間延長 m	掘削深 m	軽量鋼矢板建て込み工(W=250mm)						軽量鋼矢板打ち込み工(W=333mm)					
				m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m
				L-1.50	L-2.00	L-2.50	L-2.50	L-3.00	L-3.50	L-1.50	L-2.00	L-2.50	L-3.00	L-3.50	L-4.00
1段支保			2段支保												
				m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	
105	37	37.00													
	38	37.00	1.61		37.00										
105	38	4.00													
	39	4.00	2.32					4.00							
		41.00													
	計	41.00			37.00			4.00							

支保工

1段支保工 = 37.00 m

2段支保工 = 4.00 m

3段支保工 = m

集計表									(補助)		
1号組立マンホール											
工種	名称	(No.1)							合計	単位	数量
蓋	T-25(梯子付) (受枠とも)										
	T-25(梯子無) (受枠とも)	1							1	組	1
	T-14(梯子付) (受枠とも)	1							1	組	1
	T-14(梯子無) (受枠とも)	1							1	組	1
変形防止金具		3							3	組	3
無収縮モルタル	調整高さ	67							67	mm	
			$\frac{\pi}{4} \times (0.82^2 - 0.60^2) \times 0.067 = 0.01644$ $0.0164 \div 0.01318 \times 25\text{kg} = 31.18$						31.18	kg	32
調整リング	h=50									個	
	h=100	1							1	個	1
	h=150	2							2	個	2
斜壁ブロック	h=150	2							2	個	2
	h=300									個	
	h=450									個	
	h=600	1							1	個	1
直壁ブロック	h=300									個	
	h=600									個	
	h=900									個	
	h=1200									個	
	h=1500									個	
	h=1800									個	
躯体ブロック	h=600	2							2	個	2
	h=900									個	
	h=1200									個	
	h=1500	1							1	個	1
	h=1800									個	
底版ブロック	h=130	3							3	個	3
ブロック据付工	H ≤ 3.0	3							3	箇所	3
	3.0 < H ≤ 4.0									箇所	
底部工		3							3	箇所	3
インパットコンクリート		m3 0.18	×	H20三原指針P14より				3	0.54	m3	0.5
モルタル上塗り	配合 1:2	m2 0.84	×	H20三原指針P14より				3	2.52	m2	3
基礎砕石	t=20cm RC-40	m2 0.95	×	H20三原指針P14より				3	2.85	m2	3
削孔	φ 150VU	4							4	箇所	4
	φ 100VU	2							2	箇所	2

[補助]

マンホール計算書 (No.1)

( 2 ) 工区 (補)・単

1号組立式マンホール

流出管 0.16 m

マンホ ール 番号	マンホ ール 深 m	流出管		流入管				副管		鉄蓋				調整リング			斜壁ブロック				直壁ブロック						躯体ブロック					底版 130 個	無収縮 モルタル 1~49 個所	調整 高 mm	
		径 mm	管底 高 m	径 mm	管底 高 m	落差 mm	削孔 数 個	径 mm	削孔 数 個	T-25		T-14		50	100	150	床版 タイプ°																		
										梯子付	梯子無	梯子付	梯子無				150	300	450	600	300	600	900	1200	1500	1800	600	900	1200	1500	1800				
		組		個			個				個				個						個														
M-35	0.861	150	11.809	150	11.829	20	1			1					1	1												1	1	11	0.861+0.160+0.130=1.151				
M-39	2.243	150	12.727	150	14.208	1481	1	100	1						1												1	1	43	2.243+0.160+0.130=2.533					
M-37	0.813	150	12.157	150	12.177	20	1								1	1											1	1	13	0.813+0.160+0.130=1.103					
	H≤3.0	3	箇所	100					2																										
			箇所	150				4																											
			箇所	200						1	1	1			1	2	2			1							2	1		3	3	67			



[補助] マンホール計算書 (No.1) ( 2 )工区 補・単

マンホ		流出管		流入管				副管		鉄蓋				調整リング			斜壁ブロック				直壁ブロック						躯体ブロック					底版			無収縮調整					
マンホ 番号	マンホ 深	径 mm	管底 高 m	径 mm	管底 高 m	落差 mm	削孔 数 個	径 mm	削孔 数 個	T-25		T-14		50	100	150	床版 タイプ°				300	600	900	1200	1500	1800	600	900	1200	1500	1800	130	1~49	高						
										梯子付	梯子無	梯子付	梯子無				150	300	450	600																				
										組							個			個															個					
M-34	1.157	150	11.473	150	11.776	303	1			1						1														1	1	7	1.157+0.160+0.130=1.447							
M-36	0.777	150	11.913	150	11.933	20	1			1						1														1	1	27	0.777+0.160+0.130=1.067							
M-38	2.205	150	12.695	150	12.715	20	1																							1	1	5	2.205+0.160+0.130=2.495							
H≤2.0		2 箇所		100																																				
2.0<H≤3.0		1 箇所		150				3																																
3.0<H≤4.0		箇所		200						2		1		1			2			1				1					2			1			3			39		

**集計表**  
**取付管及び柵工**

(補助)

工種	名称	(No.1)	(No.2)							合計	単位	数量
<b>管路土工</b>												
管路掘削	人力										m3	
管路掘削	BH 山積 0.13m3 (BH 平積 0.10m3)										m3	
管路掘削	BH 山積 0.28m3 (BH 平積 0.20m3)	1.1								1.1	m3	
<b>管路埋戻</b>												
発生土埋戻	人力										m3	
砂埋戻し	人力										m3	
発生土埋戻	BH 山積 0.13m3 (BH 平積 0.10m3)										m3	
砂埋戻し	BH 山積 0.13m3 (BH 平積 0.10m3)										m3	
発生土埋戻	BH 山積 0.28m3 (BH 平積 0.20m3)	0.8								0.8	m3	
砂埋戻し	BH 山積 0.28m3 (BH 平積 0.20m3)	0.2								0.2	m3	0
<b>発生土処理</b>												
発生土処理	(DT 2t)										m3	
発生土処理	(DT 4t)	0.2								0.2	m3	
<b>取付管布設工</b>												
取付管設置箇所		1								1	箇所	1
硬質塩化ビニル管	フレンイント直管 (VUφ100)	2.20								2.20	m	2
	ゴム輪受口片受直管 (SRBφ100)	1								1	本	1
90° 可とう支管	100-150	1								1	個	1
60° 曲管	VUφ100	1								1	箇所	1
自在継手	φ100	1								1	箇所	1
可とう継手	φ100										個	
取付管布設延長	VUφ100	2.65								2.65	m	3

集計表  
取付管及び柵工

(補助)

工種	名称	(No.1)	(No.2)							合計	単位	数量	
<b>柵設置工</b>													
取付柵	塩化ビニル製 H=0.8m(100-100)										箇所		
	塩化ビニル製 H=0.9m(100-100)										箇所		
	塩化ビニル製 H=1.0m(100-100)										箇所		
	塩化ビニル製 H=1.1m(100-100)										箇所		
	塩化ビニル製 H=1.2m(100-100)										箇所		
	塩化ビニル製 H=1.3m(100-100)										箇所		
	塩化ビニル製 H=1.4m(100-100)										箇所		
	塩化ビニル製 H=1.5m(100-100)	1								1	箇所	1	
	塩化ビニル製 H=1.6m(100-100)										箇所		
	塩化ビニル製 H=1.7m(100-100)										箇所		
	塩化ビニル製 H=1.8m(100-100)										箇所		
	塩化ビニル製 H=1.9m(100-100)										箇所		
	塩化ビニル製 H=2.0m(100-100)										箇所		
	塩化ビニル製 H=2.1m(100-100)										箇所		
	塩化ビニル製 H=2.2m(100-100)										箇所		
	塩化ビニル製 H=2.3m(100-100)										箇所		
	塩化ビニル製 H=2.4m(100-100)										箇所		
塩化ビニル製 H=2.7m(100-100)										箇所			
<b>取付柵設置工</b>													
	塩化ビニル製 H≤1.0(100-100)										箇所		
	塩化ビニル製 1.0<H≤1.5(100-100)	1								1	箇所	1	
	塩化ビニル製 1.5<H≤2.0(100-100)										箇所		
	塩化ビニル製 2.0<H≤2.5(100-100)										箇所		
	塩化ビニル製 2.5<H≤3.0(100-100)										箇所		
柵蓋	塩ビ製蓋 (T-2)	1								1	箇所	1	
	鋳鉄製防護蓋 (T-8)										箇所		
	φ200 内蓋	1								1	箇所	1	
基礎碎石	RC-40 t=170	$\pi/4 \times (0.740^2 - 0.216^2)$							箇所	1	0.4	m2	0

[補助]

取付管工 (No.1)

(2)工区 (補)・単

道路幅員 = ~  
 舗装表層厚 = 5 cm  
 上層路盤厚 = 10 cm  
 下層路盤厚 = 10 cm

市道(車道)  
 本管掘削幅 = 0.90 m  
 舗装切断控除 = 0.50 m

φ100mm

路線名	数量		取付管延長		本管土被 m	a 掘削深 m	b 掘削幅 m	c 掘削延長 m	a×b×c 掘削 土量 m <sup>3</sup>	支可 と 管う 管	曲 管	自在 継手	エプ レ ー ド ン	S R B	カ ラ ー	可 とう 継 手	取付					蓋 樹 塩ビ 製蓋 T-2	蓋 樹 防 護 蓋 T-8	人 孔 番 号
	宅	道	箇所 × m =	小計													H=	H=	H=	H=	H=			
106	右	1	1 × 2.65	2.65	0.94	0.87	0.63	2.65 - 0.45 × 1	2.2	1.1	1	1	1	2.2	1									M-33
	左		x					- x																M-34
	右		x					- x																M-
	左		x					- x																M-
	右		x					- x																M-
	左		x					- x																M-
	右		x					- x																M-
	左		x					- x																M-
	右		x					- x																M-
	左		x					- x																M-
	右		x					- x																M-
	左		x					- x																M-
	右		x					- x																M-
	左		x					- x																M-
	右		x					- x																M-
	左		x					- x																M-
計	1			2.65					2.2	1.1	ケ	ケ	ケ	m	ケ	ケ	ケ	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所
配延	管長			2.65																				個
掘削	バックホー																							m
	0.2m <sup>3</sup>			1.1																				2.2
	人力																							m <sup>3</sup>
																								0.8
																								m <sup>3</sup>
																								0.2
残土																								箇所
																								箇所
																								箇所
				1.1 - (0.8 / 0.9) = 0.21																				1





塩ビ管管布設付帯工(No.1)

( 2 )工区(補)・単

市道(車道)  
アスファルト(機械)

路線名	人孔番号	人孔管延長(m)	舗装切断工		路盤工		表層工	
			t = $\frac{m}{0.05}$	m	t = $\frac{m}{0.20}$	m <sup>2</sup>	A=舗装幅員×延長	m <sup>2</sup>
105	36 ~ 37	7.00	2 × 7.00	14.00	0.77 × 7.00	5.4	5.45 × 7.00	38.2
105	37 ~ 38	37.00	2 × 37.00	74.00	0.9 × 37.00	33.3	5.45 × 37.00	201.7
105	38 ~ 39	4.00	2 × 4.00	8.00	0.9 × 4.00	3.6	5.45 × 4.00	21.8
106	31 ~ 32	6.00	2 × 6.00	12.00			6.30 × 6.00	37.8
106	32 ~ 33	54.00	2 × 54.00	108.00			6.30 × 54.00	340.2
106	33 ~ 34	59.00	2 × 59.00	118.00	0.83 × 59.00	49.0	6.30 × 59.00	371.7
106	34 ~ 35	11.00	2 × 11.00	22.00	0.78 × 11.00	8.6	6.30 × 11.00	69.3
106	35 ~ 36	28.00	2 × 28.00	56.00	0.77 × 28.00	21.6	6.30 × 28.00	176.4
計		206.00		412.00		121.5		1257.1
(1257.1-5.4-44.8)			(121.5+5.4+44.8)			b<1.4 = m <sup>2</sup>		
既設舗装取壊し(BH 0.28) 1206.9 m <sup>2</sup>			仮舗装取壊し(BH 0.28) 171.7 m <sup>2</sup>			1.4≤b≤3.0 = m <sup>2</sup>		
既設舗装取壊し(人力) m <sup>2</sup>			仮舗装取壊し(人力) m <sup>2</sup>			3.0<b = 1257.1 m <sup>2</sup>		
(b=施工幅)								
舗装殻処分工 = 1257.1 × 0.05 = 62.9 m <sup>3</sup>								

取付管付帯工(No.1)

(2)工区(補)・単

道路幅員 = ~  
 舗装表層厚 = 5 cm 市道(車道) 本管掘削幅 = 0.90 m  
 上層路盤厚 = 10 cm 機械  
 下層路盤厚 = 10 cm

路線名	数量		舗装切断工		路盤工		表層工		人孔番号
	宅	道	列 × m × 箇所	m	m × 掘削幅 × 箇所	m <sup>2</sup>	(掘削幅+影響幅) × m	m <sup>2</sup>	
106	右		2 × 1.50 × 1	3.00	1.50 × 0.71 × 1	1.1			M-33
	左		×						M-34
	右		×						M-
	左		×						M-
	右		×						M-
	左		×						M-
	右		×						M-
	左		×						M-
	右		×						M-
	左		×						M-
	右		×						M-
	左		×						M-
	右		×						M-
	左		×						M-
計				3		1.1			
舗装殻処分工 0.2m <sup>3</sup>			1.1	×	0.05	1.1 m <sup>3</sup> 0.06			

集計表 管きよ工(開削)													(単独)		
工種	名称	(No.1)	(No.2)	(No.3)	(No.4)								合計	単位	数量
管路延長	φ150	224.60			176.00								400.60	m	400.60
管渠延長	φ150	217.82			169.98								387.80	m	387.80
<b>管路土工</b>															
管路掘削	BH山積0.13m3 (BH平積0.10m3)													m3	
管路掘削	BH山積0.28m3 (BH平積0.20m3)	344.8			159.9								504.7	m3	500
管路掘削	BH山積0.45m3 (BH平積0.35m3)													m3	
<b>管路埋戻</b>															
発生土埋戻	機械投入 (BH山積0.13m3)													m3	
砂埋戻し	機械投入 (BH山積0.13m3)													m3	
発生土埋戻	機械投入 (BH山積0.28m3)	230.6			89.8								320.4	m3	320
砂埋戻し	機械投入 (BH山積0.28m3)	44.0			25.5								69.5	m3	70
発生土埋戻	機械投入 (BH山積0.45m3)													m3	
砂埋戻し	機械投入 (BH山積0.45m3)													m3	
<b>発生土処理</b>															
残土運搬工	0.1BH 2tDT L=1km 現場～仮置場													m3	
残土運搬工	0.2BH 4tDT L=1km 現場～仮置場	88.6			60.1								148.7	m3	150
残土運搬工	0.35BH 4tDT L=1km 現場～仮置場													m3	
残土積込工	仮置場 普通土	88.6			60.1								148.7	m3	150
残土運搬工	(DT 10t) L=3km	88.6			60.1								148.7	m3	150
<b>管布設工</b>															
硬質塩化ビニル管	ゴム輪受口片受直管 (SRA φ150)	200.00			156.00								356.00	m	356
	〃	50			39								89	本	89
	ブレンエンド直管 (VU φ150)	17.82			13.98								31.80	m	32
可とう製マンホール継手	VU φ150	16			14								30	箇所	30
埋設標識テープ		217.82			169.98								387.80	m	388
管布設	φ150	217.82			169.98								387.80	m	388



[単独] 市道(車道) 塩ビ管管布設工 (No.1) ( 4 )工区補単  
 管径φ = 150 mm 道路幅員 = m以上  
 表層舗装厚 = 0.05 m アスファルト 掘削機種 = 0.20 m<sup>3</sup>BK  
 路盤舗装厚 = 0.20 m (上下路盤) 掘削幅 = 0.90 m 【土留め】

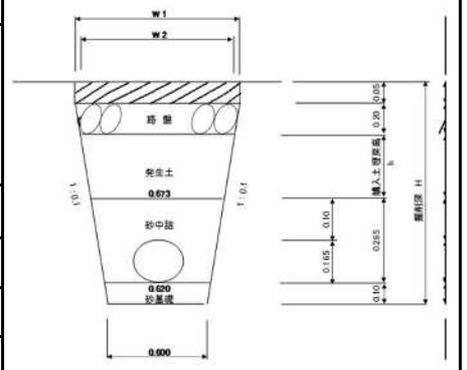
路線名	人孔番号	人孔間延長 m	人孔減長 m	掘削深 m	※掘削工の選定は、市指針参照。 掘削土量			管 体 延 長 m	受 口 直 管 管 片 受 (SRA)	エ ン ド 直 管 (PE)	キ ャ ッ プ 個	継 可 と う 手 製 φ150 個	継 可 と う 手 製 φ200 個	曲管			
					B H 0.2m <sup>3</sup>	B H 0.1m <sup>3</sup>	人 力 m <sup>3</sup>							5° 個	11° 個	15° 個	
					m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>							m	m	m	
104	41	24.00	0.45	1.66													
	42	24.00	0.38	1.71	35.9			23.17	20.00	3.17		2					
104	44	9.00	0.38	1.68													
	45	9.00	0.45	1.73	13.6			8.17	8.00	0.17		2					
103	45	5.60	0.45	1.94													
	46	5.60	0.38	1.99	9.8			4.77	4.00	0.77		2					
103	46	36.00	0.38	1.77													
	47	36.00	0.45	1.82	57.3			35.17	32.00	3.17		2					
102	39	24.50	0.45	1.87													
-3	49	24.50	0.45	1.92	41.2			23.60	20.00	3.60		2					
102	50	45.00	0.45	1.57													
	51	45.00	0.38	1.62	63.6			44.17	44.00	0.17		2					
102	51	44.50	0.38	1.56													
	52	44.50	0.45	1.61	62.5			43.67	40.00	3.67		2					
103	47	36.00	0.45	1.88													
	48	36.00	0.45	1.93	60.9			35.10	32.00	3.10		2					
	計	224.60 224.60	1.31		344.8			217.82	200.00	17.82		16					
本管		プレーンエンド直管 = 17.82 ゴム輪受け口片受け直管 = 200.00 ÷ 4.00m/本 = 50本 200.00															
土 工	掘 削	機械掘削工		バックホー 0.2m <sup>3</sup>					m <sup>3</sup>		合計						
		機械掘削工		バックホー 0.1m <sup>3</sup>					m <sup>3</sup>								
		人力掘削工							m <sup>3</sup>								
									m <sup>3</sup>								
										m <sup>3</sup>							
			※埋め戻しは、舗装路盤下まで V = 344.8 - ( 0.365 + 0.20 ) × 0.90 × 224.60 小数1位→ 230.6										埋め戻し高さ = 0.365 m ※掘削底から管頂+10cm				
			砂埋戻し		V = { ( 0.265 × 0.90 ) - π/4 × 0.216 <sup>2</sup> } × 217.82 小数1位→ 44.0				※市標準図参照。 管外径 = 0.165								
			砂基礎工		V = 0.90 × 0.10 × 217.82 小数1位→ 19.6				砂埋め戻し高さ = 0.265 砂基礎高さ = 0.100								
			残土		V = 344.8 - ( 230.6 / 0.90 ) 小数1位→ 88.6												

**【単独】** 市道(車道) 塩ビ管管布設工 (No.4) (4)工区補単 **【素掘り】**  
 管径 φ = 150 mm 道路幅員 = m以下  
 表層舗装厚 = 0.05 m アスファルト 掘削機種 = 0.20 m<sup>3</sup>BK  
 路盤舗装厚 = 0.20 m (上下路盤) 掘削底面幅 = 0.60 m

路線名	人孔番号	人孔間延長 m	人孔減長 m	掘削深 m	掘削土量		埋戻土量		管体延長 m	片ゴム受け輪直管口 (SRA) m	ンブレン直管エ (PE) m	キャップ φ150 個	継可とう手製 φ150 個	継可とう手製 φ200 個	曲管			
					BH	発生土	5°	11°							15°			
					0.2m <sup>3</sup> m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	個	個							個			
104	39	10.50	0.45	0.83	W1=0.766	W2=0.726												
	40	10.50	0.38	0.88	6	h=0.265	1.9	9.67	8.00	1.67			2					
104	40	16.00	0.38	1.03	W1=0.806	W2=0.766												
	41	16.00	0.45	1.08	11.6	h=0.465	5.4	15.17	12.00	3.17			2					
104	42	25.00	0.38	1.23	W1=0.846	W2=0.806												
	43	25.00	0.45	1.28	22.2	h=0.665	12.3	24.17	24.00	0.17			2					
104	43	13.00	0.45	1.37	W1=0.874	W2=0.834												
	44	13.00	0.38	1.42	13.1	h=0.805	7.9	12.17	12.00	0.17			2					
102	49	48.50	0.45	1.43	W1=0.886	W2=0.846												
-2	50	48.50	0.45	1.48	51.5	h=0.865	31.9	47.60	44.00	3.60			2					
101	52	35.00	0.45	1.22	W1=0.844	W2=0.804												
	53	35.00	0.45	1.27	30.8	h=0.655	16.9	34.10	32.00	2.10			2					
102	50	28.00	0.45	1.22	W1=0.844	W2=0.804												
1	54	28.00	0.45	1.27	24.7	h=0.655	13.5	27.10	24.00	3.10			2					
	計	176.00																
		176.00	76.1		159.9		89.8	169.98	156.00	13.98			14					

本管 プレンエンド直管 = 13.98  
 ゴム輪受け口片受け直管 = 156.00 ÷ 4.00m/本 = 39本 156.00

掘削	機械掘削工	BH 0.2m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	159.9	合計
埋戻	発生土	※埋め戻しは、舗装路盤下まで	m <sup>3</sup>	89.8	
	砂埋戻し	$V = \{ (0.620 + 0.673) / 2 \times 0.265 - \pi / 4 \times 0.165^2 \} \times 169.98$	m <sup>3</sup>	25.5	
	砂基礎工	$V = (0.600 + 0.620) / 2 \times 0.10 \times 169.98$	m <sup>3</sup>	10.4	
残土			m <sup>3</sup>	60.1	
		$V = 159.9 - (89.8 / 0.9)$			



埋め戻し高さ = 0.365m  
 ※掘削底から管頂+10cm  
 ※市標準図参照。  
 管外径 = 0.165 m  
 砂埋め戻し高 = 0.265 m  
 砂基礎高さ = 0.100 m



集計表		1号組立マンホール							(単独)		
工種	名称	(No.1)						合計	単位	数量	
蓋	T-25(梯子付) (受枠とも)								組		
	T-25(梯子無) (受枠とも)								組		
	T-14(梯子付) (受枠とも)	1						1	組	1	
	T-14(梯子無) (受枠とも)	9						9	組	9	
変形防止金具		10						10	組	10	
無収縮モルタル	調整高さ	209						209	mm		
			$\frac{\pi}{4} \times (0.82^2 - 0.60^2) \times 0.209 = 0.05128$ $0.0513 \div 0.01318 \times 25\text{kg} = 97.27$					97.27	kg	98	
調整リング	h=50	5						5	個	5	
	h=100	2						2	個	2	
	h=150	3						3	個	3	
斜壁ブロック	h=150								個		
	h=300								個		
	h=450	5						5	個	5	
	h=600	5						5	個	5	
直壁ブロック	h=300								個		
	h=600								個		
	h=900								個		
	h=1200								個		
	h=1500								個		
	h=1800								個		
躯体ブロック	h=600	4						4	個	4	
	h=900	2						2	個	2	
	h=1200	2						2	個	2	
	h=1500	2						2	個	2	
	h=1800								個		
底版ブロック	h=130	10						10	個	10	
ブロック据付工	H ≤ 3.0	10						10	箇所	10	
	3.0 < H ≤ 4.0								箇所		
底部工		10						10	箇所	10	
インパットコンクリート		m3 0.18				H20三原指針P14より 10		1.8	m3	1.8	
モルタル上塗り	配合1:2	m2 0.84				H20三原指針P14より 10		8.4	m2	8	
基礎砕石	t=20cm RC-40	m2 0.95				H20三原指針P14より 10		9.5	m2	10	
削孔	φ150VU	8						8	箇所	8	
	φ100VU	1						1	箇所	1	



集計表										
0号組立マンホール										
(単独)										
工種	名称	(No.1)						合計	単位	数量
蓋	T-25(梯子付) (受枠とも)								組	
	T-25(梯子無) (受枠とも)								組	
蓋	T-14(梯子付) (受枠とも)	1						1	組	1
	T-14(梯子無) (受枠とも)	4						4	組	4
変形防止金具		5						5	組	5
無収縮モルタル	調整高さ	138						138	mm	
			$\pi/4 \times (0.82^2 - 0.60^2) \times$	0.138	=	0.03386				
			0.0339	÷	0.01318	×	25kg	=	64.23	kg
								64.23	kg	65
調整リング	h=50	2						2	個	2
	h=100	1						1	個	1
	h=150	2						2	個	2
斜壁ブロック	h=150	1						1	個	1
	h=300								個	
	h=450	4						4	個	4
	h=600								個	
直壁ブロック	h=300								個	
	h=600								個	
	h=900								個	
	h=1200								個	
	h=1500								個	
	h=1800								個	
躯体ブロック	h=600	1						1	個	1
	h=900	2						2	個	2
	h=1200								個	
	h=1500	2						2	個	2
	h=1800								個	
底版ブロック	h=130	5						5	個	5
ブロック据付工	H≤2.0	4						4	箇所	4
	2.0<H≤3.0	1						1	箇所	1
	3.0<H≤4.0								箇所	
底部工		5						5	箇所	5
インパートコンクリート		m3				H20三原指針P14より				
		0.12	×	5				0.6	m3	0.6
モルタル上塗り	配合 1:2	m2				H20三原指針P14より				
		0.55	×	5				2.75	m2	3
基礎砕石	t=20cm RC-40	m2				H20三原指針P14より				
		0.7	×	5				3.5	m2	4
削孔	φ150VU	5						5	箇所	5
	φ100VU	1						1		1







**集計表**  
**取付管及び柵工**

(単独)

工種	名称	(No.1)								合計	単位	数量
<b>管路土工</b>												
管路掘削	人力										m3	
管路掘削	BH 山積 0.13m3 (BH 平積 0.10m3)										m3	
管路掘削	BH 山積 0.28m3 (BH 平積 0.20m3)	66.3								66.3	m3	70
<b>管路埋戻</b>												
発生土埋戻	人力										m3	
砂埋戻し	人力										m3	
発生土埋戻	BH 山積 0.13m3 (BH 平積 0.10m3)										m3	
砂埋戻し	BH 山積 0.13m3 (BH 平積 0.10m3)										m3	
発生土埋戻	BH 山積 0.28m3 (BH 平積 0.20m3)	55.0								55.0	m3	60
砂埋戻し	BH 山積 0.28m3 (BH 平積 0.20m3)	10.5								10.5	m3	11
<b>発生土処理</b>												
発生土処理	(DT 2t)										m3	
発生土処理	(DT 4t)	5.2								5.2	m3	5
<b>取付管布設工</b>												
取付管設置箇所		33								33	箇所	33
硬質塩化ビニル管	フレンイント直管 (VUφ100)	98.70								98.70	m	99
	ゴム輪受口片受直管 (SRBφ100)	33								33	本	33
90° 可とう支管	100-150	30								30	個	30
60° 曲管	VUφ100	30								30	箇所	30
自在継手	φ100	33								33	箇所	33
可とう継手	φ100	3								3	個	3
取付管布設延長	VUφ100	113.50								113.50	m	114

集計表  
取付管及び柵工

(単独)

工種	名称	(No.1)								合計	単位	数量
<b>柵設置工</b>												
取付柵	塩化ビニル製 H=0.8m(100-100)	25								25	箇所	25
	塩化ビニル製 H=0.9m(100-100)	3								3	箇所	3
	塩化ビニル製 H=1.0m(100-100)	1								1	箇所	1
	塩化ビニル製 H=1.1m(100-100)										箇所	
	塩化ビニル製 H=1.2m(100-100)										箇所	
	塩化ビニル製 H=1.3m(100-100)										箇所	
	塩化ビニル製 H=1.4m(100-100)	1								1	箇所	1
	塩化ビニル製 H=1.5m(100-100)										箇所	
	塩化ビニル製 H=1.6m(100-100)	3								3	箇所	3
	塩化ビニル製 H=1.7m(100-100)										箇所	
	塩化ビニル製 H=1.8m(100-100)										箇所	
	塩化ビニル製 H=1.9m(100-100)										箇所	
	塩化ビニル製 H=2.0m(100-100)										箇所	
	塩化ビニル製 H=2.1m(100-100)										箇所	
	塩化ビニル製 H=2.2m(100-100)										箇所	
	塩化ビニル製 H=2.3m(100-100)										箇所	
	塩化ビニル製 H=2.4m(100-100)										箇所	
	塩化ビニル製 H=2.7m(100-100)										箇所	
取付柵設置工	塩化ビニル製 H≤1.0(100-100)	29								29	箇所	29
	塩化ビニル製 1.0<H≤1.5(100-100)	1								1	箇所	1
	塩化ビニル製 1.5<H≤2.0(100-100)	3								3	箇所	3
	塩化ビニル製 2.0<H≤2.5(100-100)										箇所	
	塩化ビニル製 2.5<H≤3.0(100-100)										箇所	
柵蓋	塩ビ製蓋 (T-2)	33								33	箇所	33
	鋳鉄製防護蓋 (T-8)										箇所	
	φ200 内蓋	33								33	箇所	33
基礎碎石	RC-40 t=170		$\pi/4 \times (0.740^2 - 0.216^2)$						箇所 33	13.0	m2	13

[単独]

取付管工 (No.1)

(4) 工区補単

道路幅員 = ~  
 舗装表層厚 = 5 cm  
 上層路盤厚 = 10 cm  
 下層路盤厚 = 10 cm

市道(車道)  
 本管掘削幅 = 0.90 m  
 舗装切断控除 0.50 m

φ100mm

路線名	数量		取付管延長		本管土被	a 掘削深	b 掘削幅	c 掘削延長	a×b×c 掘削土量	支可 と	曲 管う	自在 継手	エプ レー ドン	S R	カ ラ ー	可 とう 継 手	取付					樹 蓋 製 蓋 T-2	樹 蓋 防 護 蓋 T-8	人 孔 番 号														
	宅	道	箇所 × m =	小計													m	m	m	m	m <sup>3</sup>				90°	60°		ド ン	B			H=	H=	H=	H=	H=	樹 蓋 製 蓋 T-2	樹 蓋 防 護 蓋 T-8
104	右		x				-	x															M-41															
	左	1	1 × 3.45	3.45	1.45	1.08	0.66	3.45 - 0.45 × 1	3.0	2.1	1	1	1	3.0	1								M-42															
104	右	2	2 × 4.35	8.70	1.02	0.86	0.64	8.70 - 0.45 × 2	7.8	4.3	2	2	2	7.8	2								M-42															
	左		x					-	x														M-43															
103	右	1	1 × 3.00	3.00	1.72	1.21	0.67	3.00 - 0.45 × 1	2.6	2.1	1	1	1	2.6	1								M-45															
	左		x					-	x														M-46															
103	右	2	2 × 4.25	8.50	1.56	1.13	0.66	8.50 - 0.45 × 2	7.6	5.7	2	2	2	7.6	2						1	1	2	M-46														
	左		x					-	x														M-47															
	3	3 × 2.45	7.35	1.56	1.13	0.66	7.35 - 0.45 × 3	6.0	4.5	2	2	3	6.0	3		1	2	1				3	M-47															
102-3	右		x					-	x														M-39															
	左	1	1 × 2.45	2.45	1.66	1.18	0.67	2.45 - 0.45 × 1	2.0	1.6	1	1	1	2.0	1								M-49															
102-2	右	2	2 × 5.25	10.50	1.21	0.96	0.65	10.50 - 0.45 × 2	9.6	6.0	2	2	2	9.6	2								M-49															
	左	2	2 × 2.45	4.90	1.21	0.96	0.65	4.90 - 0.45 × 2	4.0	2.5	2	2	2	4.0	2								M-50															
102	右	1	1 × 5.25	5.25	1.35	1.03	0.65	5.25 - 0.45 × 1	4.8	3.2	1	1	1	4.8	1								M-50															
	左		x					-	x														M-51															
	3	3 × 2.45	7.35	1.35	1.03	0.65	7.35 - 0.45 × 3	6.0	4.0	3	3	3	6.0	3								3	M-51															
102	右	2	2 × 5.25	10.50	1.35	1.03	0.65	10.50 - 0.45 × 2	9.6	6.4	2	2	2	9.6	2								2	M-51														
	左	2	2 × 2.45	4.90	1.35	1.03	0.65	4.90 - 0.45 × 2	4.0	2.7	2	2	2	4.0	2								2	M-52														
103	右	3	3 × 4.25	12.75	1.67	1.19	0.67	12.75 - 0.45 × 3	11.4	9.1	3	3	3	11.4	3								2	3	M-47													
	左	2	2 × 2.45	4.90	1.67	1.19	0.67	4.90 - 0.45 × 2	4.0	3.2	1	1	2	4.0	2									2	M-48													
101	右	3	3 × 2.95	8.85	1.01	0.86	0.64	8.85 - 0.45 × 3	7.5	4.1	2	2	3	7.5	3									3	M-52													
	左	1	1 × 5.25	5.25	1.01	0.86	0.64	5.25 - 0.45 × 1	4.8	2.6	1	1	1	4.8	1									1	M-53													
102-1	右		x					-	x															M-50														
	左	2	2 × 2.45	4.90	1.01	0.86	0.64	4.90 - 0.45 × 2	4.0	2.2	2	2	2	4.0	2									2	M-54													
	右		x					-	x															M-														
	左		x					-	x															M-														
計	33			113.50					98.7	66.3	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所												
配延	管長																								個													
掘削	バックホー																																					
	0.2m <sup>3</sup>																																					
	人力																																					
残土																																						
										キャップ																												
										ブレーンエンド直管																												
										発生土										66.3 - (0.570 × 0.20 × 98.7)		55.0																
										砂埋戻										(0.570 × 0.20 - 0.10 <sup>2</sup> × 0.785) × 98.7		10.5																
										砂基礎																												
										取付樹										樹深 H ≤ 1.0m		29 箇所																
																				樹深 1.0m < H ≤ 1.5m		1 箇所																
																				樹深 1.5m < H ≤ 2.0m		3 箇所																
																				66.3 - (55.0 / 0.9) = 5.19		5.2																





塩ビ管管布設付帯工 (No.1)

( 4 ) 工区 補単

市道(車道)  
アスファルト(機械)

路線名	人孔番号	人孔管延長(m)	舗装切断工		路盤工		表層工	
			t = $\frac{m}{0.05}$	m	t = $\frac{m}{0.20}$	m <sup>2</sup>	A=舗装幅員×延長	m <sup>2</sup>
104	39~40	10.50	2 × 10.50	21.00	0.77 × 10.50	8.1	8.00 × 10.50	84.0
104	40~41	16.00	2 × 16.00	32.00	0.81 × 16.00	13.0	3.90 × 16.00	62.4
104	41~42	24.00	2 × 24.00	48.00	0.9 × 24.00	21.6	3.90 × 24.00	93.6
104	42~43	25.00	2 × 25.00	50.00	0.85 × 25.00	21.3	3.90 × 25.00	97.5
104	43~44	13.00	2 × 13.00	26.00	0.87 × 13.00	11.3	3.90 × 13.00	50.7
104	44~45	9.00	2 × 9.00	18.00	0.9 × 9.00	8.1	3.90 × 9.00	35.1
103	45~46	5.60	2 × 5.60	11.20	0.9 × 5.60	5.0	3.80 × 5.60	21.3
103	46~47	36.00	2 × 36.00	72.00	0.9 × 36.00	32.4	3.80 × 36.00	136.8
102-3	39~49	24.50	2 × 24.50	49.00	0.9 × 24.50	22.1	5.20 × 24.50	127.4
102-2	49~50	48.50	2 × 48.50	97.00	0.89 × 48.50	43.2	5.20 × 48.50	252.2
102	50~51	45.00	2 × 45.00	90.00	0.9 × 45.00	40.5	5.20 × 45.00	234.0
102	51~52	44.50	2 × 44.50	89.00	0.9 × 44.50	40.1	5.20 × 44.50	231.4
103	47~48	36.00	2 × 36.00	72.00	0.9 × 36.00	32.4	3.80 × 36.00	136.8
101	52~53	35.00	2 × 35.00	70.00	0.84 × 35.00	29.4	5.30 × 35.00	185.5
102-1	50~54	28.00	2 × 28.00	56.00	0.84 × 28.00	23.5	3.80 × 28.00	106.4
計		400.60		801.20		352.0		1855.1
既設舗装取壊L(BH 0.28)		1855.1 m <sup>2</sup>	仮舗装取壊L(BH 0.28)		352.0 m <sup>2</sup>	$b < 1.4 = m^2$ $1.4 \leq b \leq 3.0 = m^2$ $3.0 < b = 1855.1 m^2$ (b=施工幅)		
既設舗装取壊L(人力)		m <sup>2</sup>	仮舗装取壊L(人力)		m <sup>2</sup>			
舗装殻処分工 = 1855.1 × 0.05 = 92.8 m <sup>3</sup>								

取 付 管 付 帯 工 (No. 1)

( 4 ) 工 区 補 単

道 路 幅 員 = ~  
 舗 装 表 層 厚 = 5 cm 市道(車道) 本管掘削幅 = 0.90 m  
 上 層 路 盤 厚 = 10 cm 機械  
 下 層 路 盤 厚 = 10 cm

路 線 名	数 量		舗 装 切 断 工		路 盤 工		表 層 工		人 孔 番 号
	宅	道	列 × m × 箇所	m	m × 掘削幅 × 箇所	m <sup>2</sup>	(掘削幅+影響幅) × m	m <sup>2</sup>	
104	右								M-
	左								41
104	右								M-
	左								42
104	右								M-
	左								42
103	右								M-
	左								45
103	右								M-
	左								46
103	右								M-
	左								46
102-3	右								M-
	左								39
102-2	右								M-
	左								49
102	右								M-
	左								50
102	右								M-
	左								51
102	右								M-
	左								51
103	右								M-
	左								52
101	右								M-
	左								51
102-1	右								M-
	左								52
	右								M-
	左								M-
	右								M-
	左								M-
	右								M-
	左								M-
計	右								M-
	左								M-
舗装殻処分工 0.2m <sup>3</sup>			54.2	139.8	0.05	54.2			
						m <sup>3</sup> 2.71			

位置図

施工箇所



令和3年度 下北方処理分区污水管新設工事(3-1工区)  
三原市南方一丁目